

令和7年大竹市地域 防災リーダー研修



広島県自主防災アドバイザー

防災士 小松 宏

自己紹介

名前	こまつ ひろし 小松 宏		
出身地	広島市	年齢	45歳
経歴			
2011年11月	防災士取得		
2015年4月	広島県自主防災アドバイザー登録		
2015年12月	広島市防災士ネットワーク事務局長		

これから備えるべき自然の危機！

1. 地震津波等の、**地学的危機**
2. 地球温暖化に伴って台風や集中豪雨が激化することによる風水害・高潮・土砂崩れ等の**気象学的危機**
3. 世界の人的交流の進展やテロの可能性が高まり、抗生物質耐性菌・インフルエンザ・出血熱等の**感染症学的危機**



日本は自然災害の非常に多い国

2000年 2001年 2002年 2003年 2004年 2005年 2006年 2007年 2008年 2009年 2010年 2011年 2012年 2013年 2014年 2015年 2016年 2017年 2018年 2019年



平成16年台風第10号

国道32号 豪雨被害(8月1日) (高知県大豊町大久保地区)

国土交通省四国地方整備局

「平成16年台風災害を振り返って」より



新潟中越地震

土砂崩れによる家屋倒壊

国土交通省北陸地方整備局

「平成16年新潟県中越地震」による被害と復旧状況～復旧から復興へ～」より

最多10個の台風が上陸
新潟中越地震

平成18年豪雪



平成18年豪雪

(H18.1月 撮影)

国土交通省北陸地方整備局

「平成29年度今冬の記録」より



東日本大震災

国土交通省「東日本大震災の記録」より

釜石港事務所庁舎屋上から撮影

東日本大震災



御嶽山噴火

御嶽山上空からの様子
(平成26年9月27日16時頃撮影)

国土交通省中部地方整備局多治見砂防国道事務所「御嶽山火山防災だより」より



熊本地震

国土交通省九州地方整備局 防災パネル
「熊本地震から2年 復興への歩み」より

熊本地震

平成29年九州北部豪雨

平成30年7月豪雨

令和元年東日本台風
令和元年房総半島台風



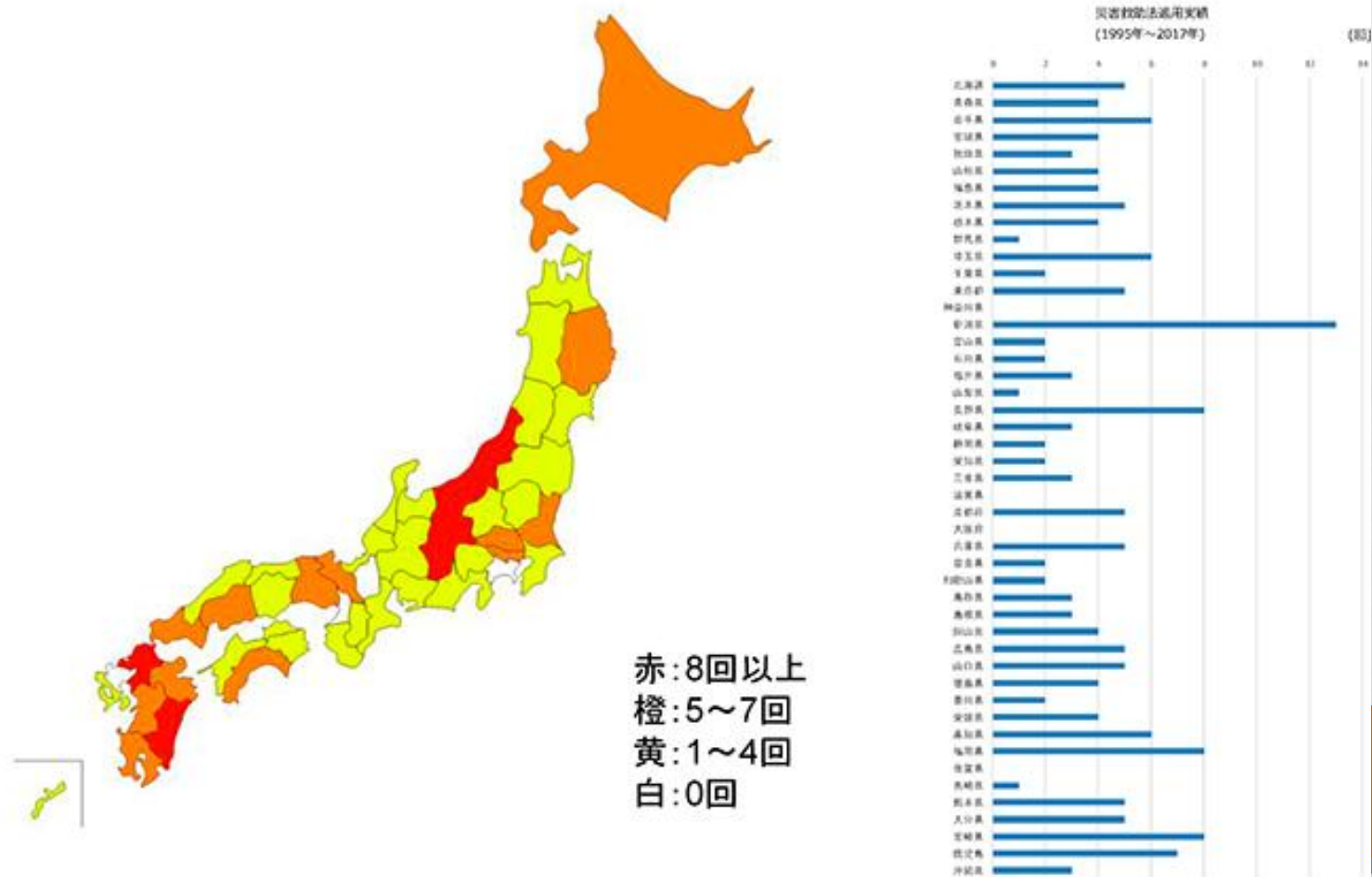
令和元年東日本台風

三陸鉄道 道床の流失

国土交通省「国土交通省の取組～「被災者の生活と生業（なりわい）の再建に向けた対策パッケージ」(抜粋)～」より

日本は自然災害の非常に多い国

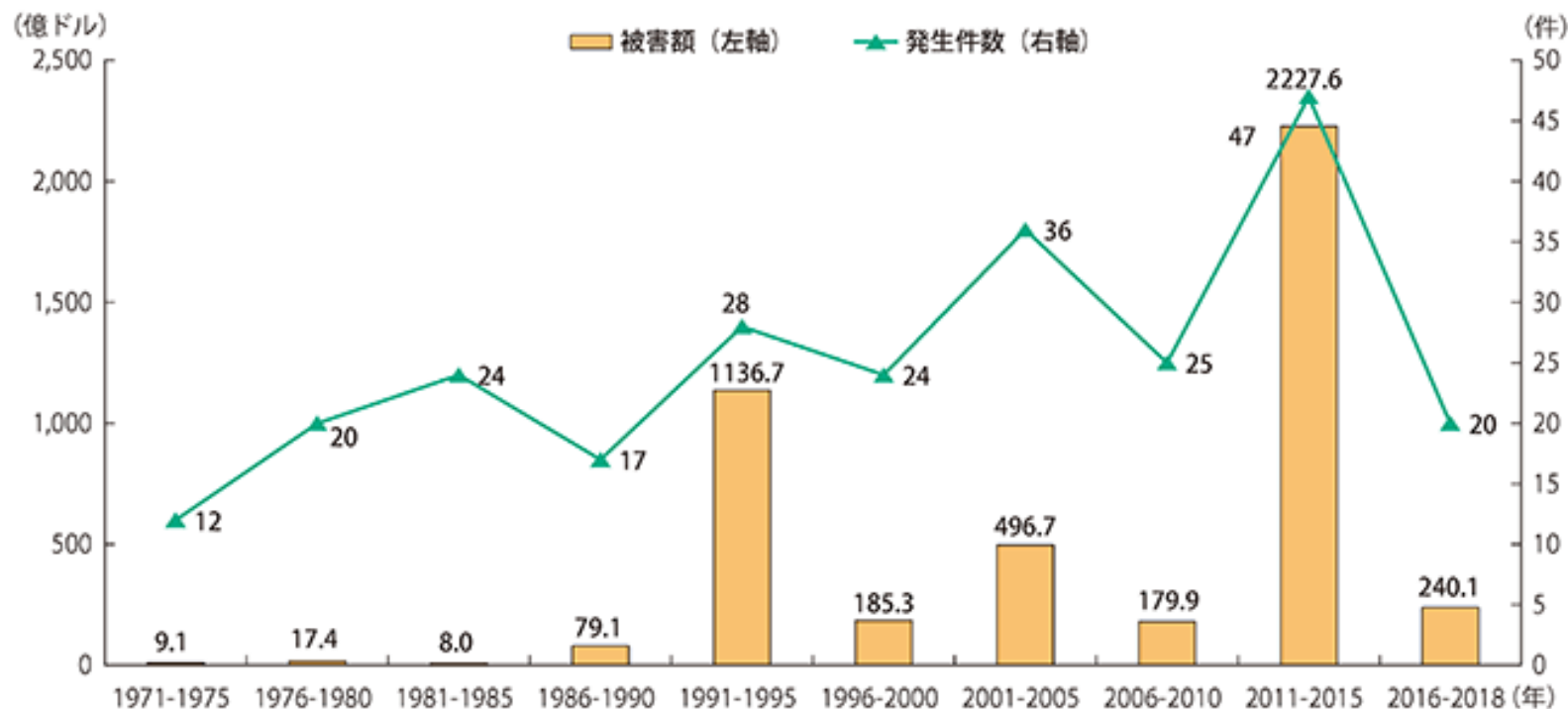
第3-2-6図 災害救助法の適用実績（1995年～2017年）



資料：平成30年度防災白書「災害救助法の適用実績」より中小企業庁作成

災害による被害が甚大化している

第3-2-4図 我が国の自然災害発生件数及び被害額の推移



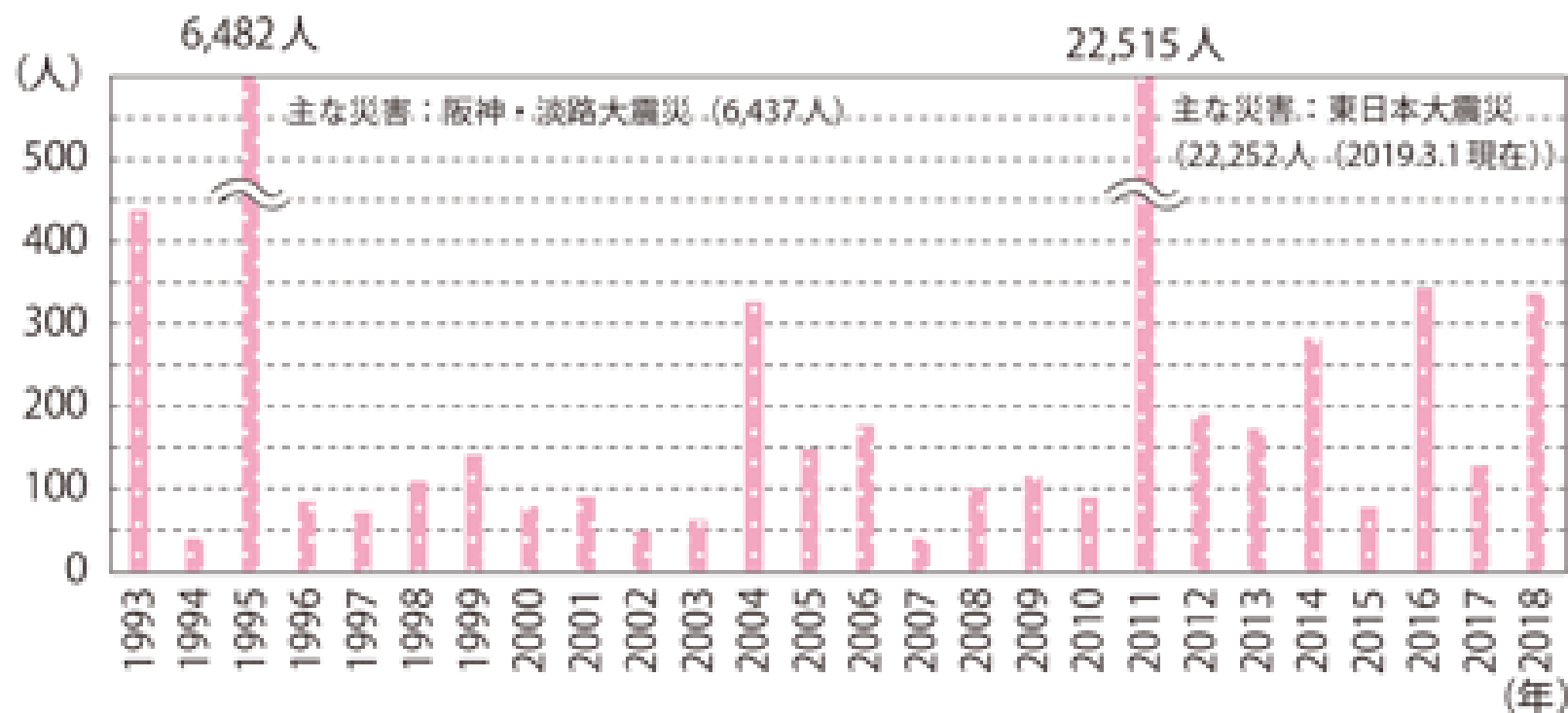
資料：ルーバン・カトリック大学校学研究所災害データベース (EM-DAT) より中小企業庁作成

(注) 1. 1971年～2018年の自然災害による被害額を集計している。

2. 2018年12月時点でのデータを用いて集計している。

3. EM-DATでは「死者が10人以上」、「被災者が100人以上」、「緊急事態宣言の発令」、「国際救援の要請」のいずれかに該当する事象を「災害」として登録している。

災害による被害が甚大化している



(注) 東日本大震災の死亡者数・行方不明者数は2020年3月10日時点で22,288人となっている。

資料) 内閣府「令和元年版防災白書」より国土交通省作成

大竹市市の自然災害のリスク

- 土砂災害
- 浸水害
- 津波
- 高潮
- 地震

土砂災害

広島が近年に経験した大災害



平成11年6.29豪雨災害



平成26年8.20広島豪雨災害



平成30年7月豪雨災害



令和3年8月の大雨災害

約20年間で大きな水害を4回経験

広島が経験してきた災害

土石流の映像（提供：Youtube）



提供 視聴者

熱海市で土石流 2人が心肺停止
自らの命を守る最善の行動を

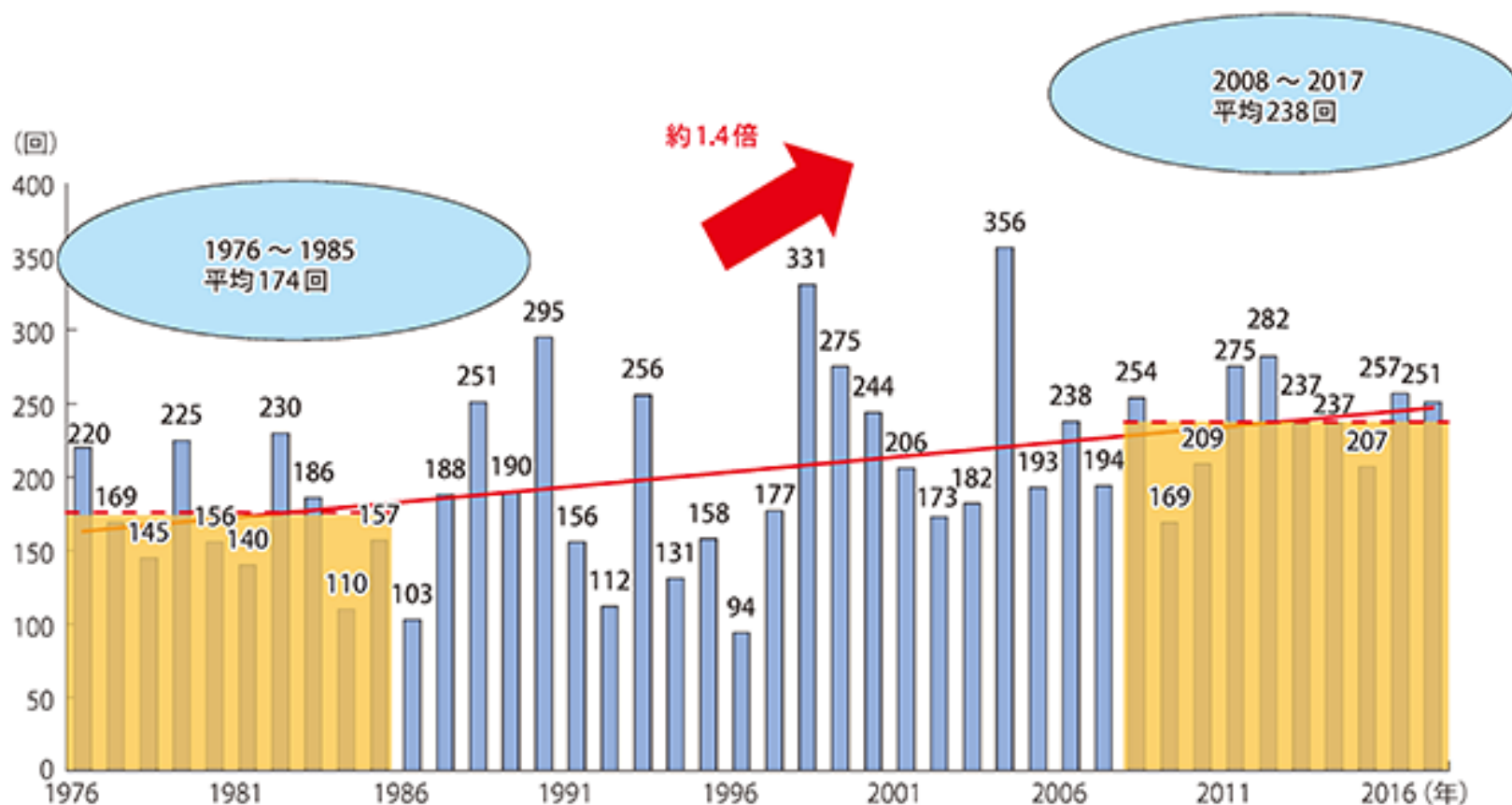
SBS Saturday news

SBS

最近では、大規模な水害や異常気象が頻発している

第3-2-5図

1時間降水量50mm以上の年間発生回数（アメダス1,000地点あたり）



資料：国土交通省「第3回大規模広域豪雨を踏まえた水災害対策検討小委員会資料」より抜粋

平成26年8月20日広島豪雨災害



2004

画像取得日: 2014/9/13 34° 29'05.20" N 132° 29'32.81" E 標高 75 m 高度 1.36 km

8.20広島豪雨災害 被災状況

人の被害

死者	77人
負傷者	68人

人家被害

全壊	179棟
半壊	217棟
一部破損	189棟
床上浸水	1,084棟
床下浸水	3,080棟



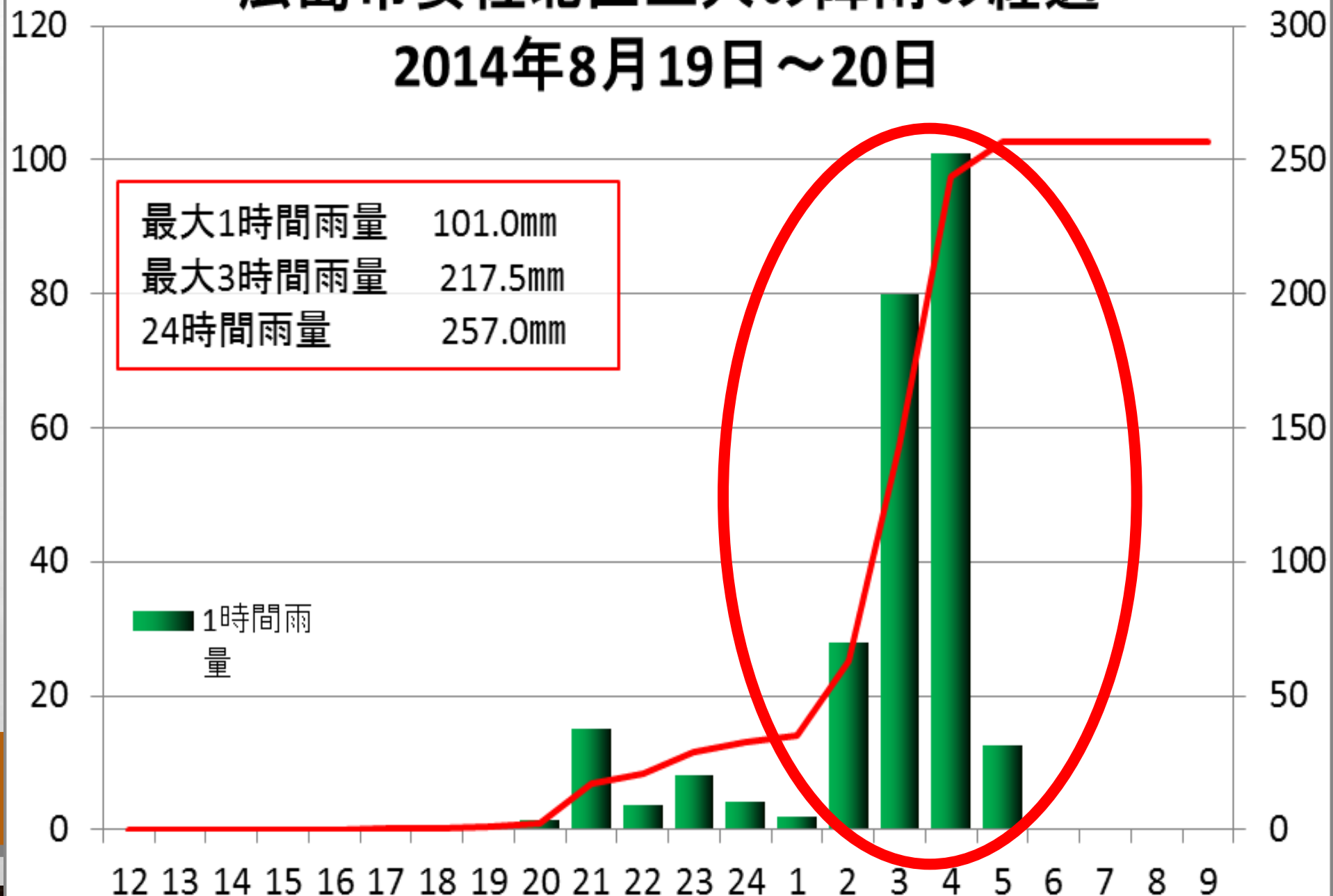
広島市安佐北区三入の降雨の経過

2014年8月19日～20日

最大1時間雨量 101.0mm
最大3時間雨量 217.5mm
24時間雨量 257.0mm

1時間雨量

12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 1 2 3 4 5 6 7 8 9



安佐南区阿武山周辺(緑井・八木)



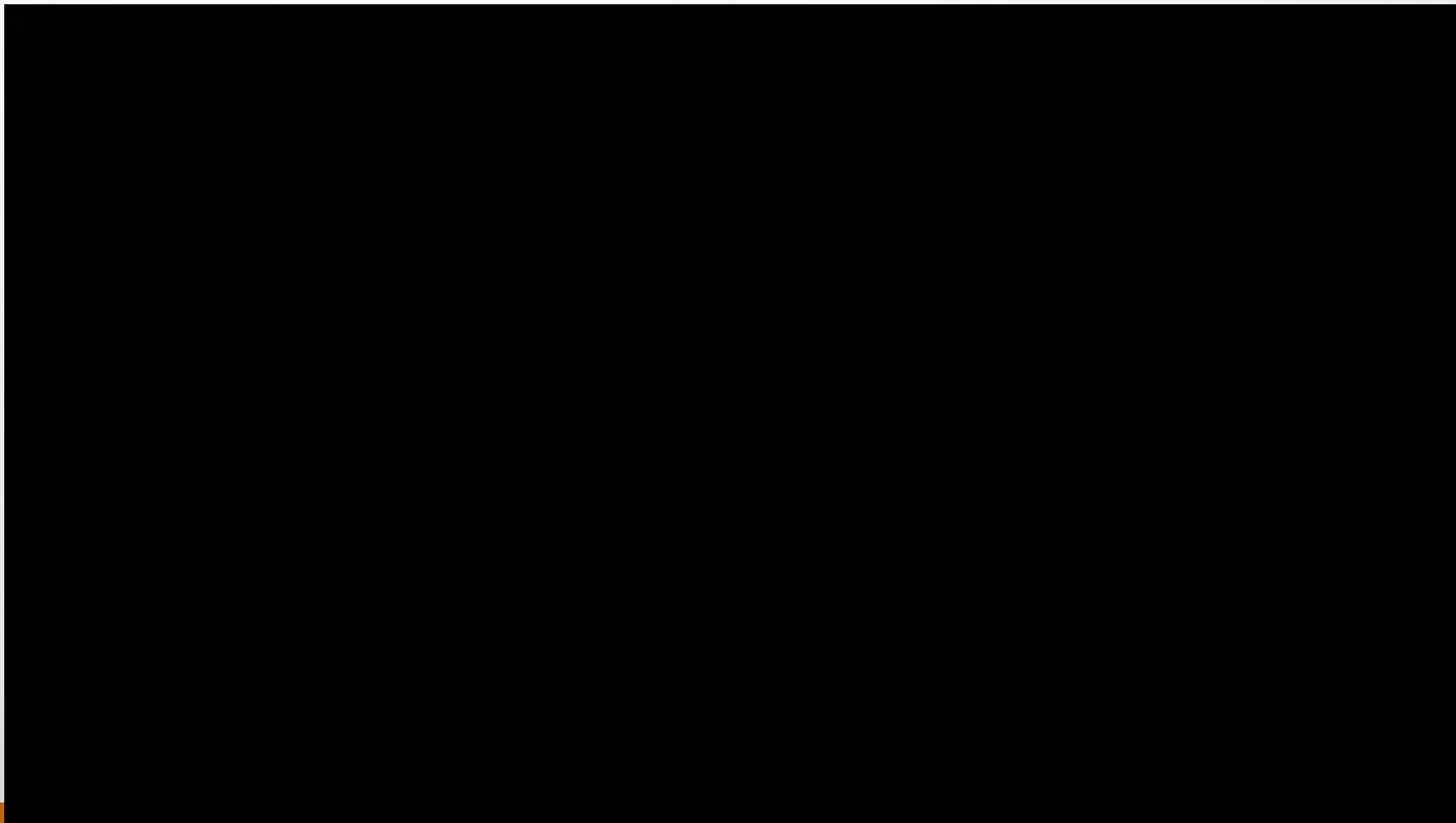
[災害前120426時点 Google画像]

安佐南区阿武山周辺(緑井・八木)



[災害後20140913のGoogle画像]

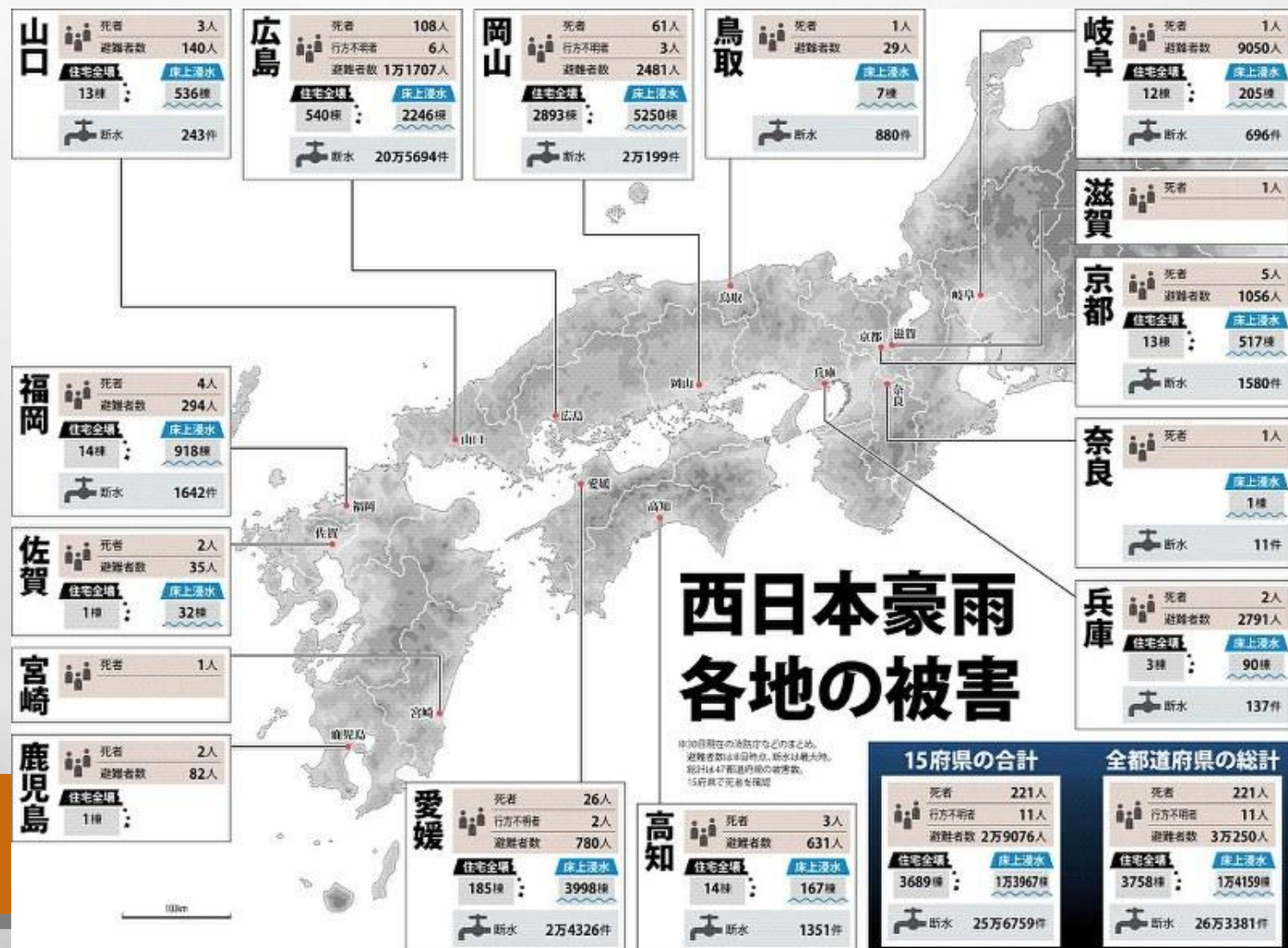
道路の様子



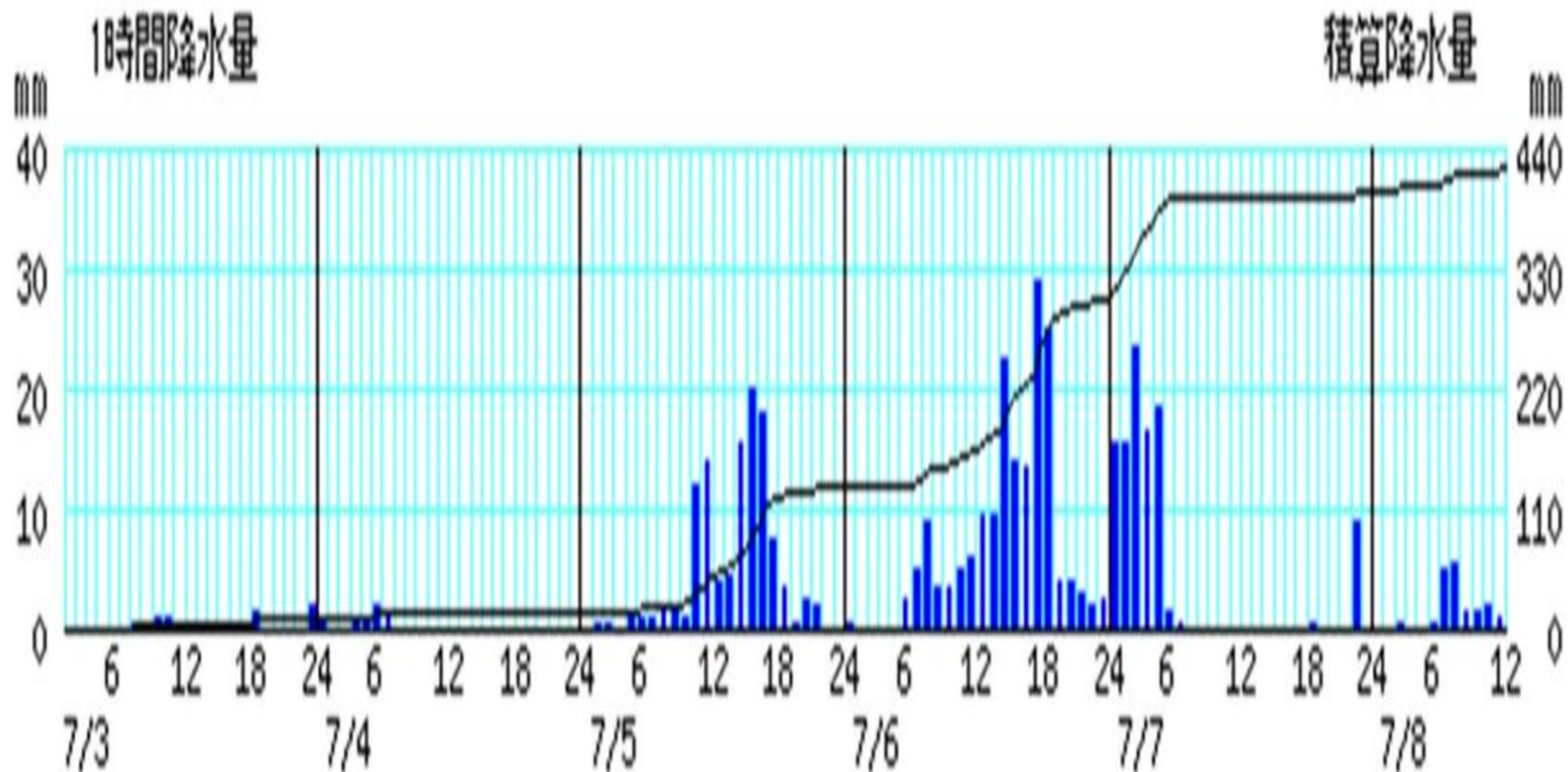
平成30年7月豪雨災害

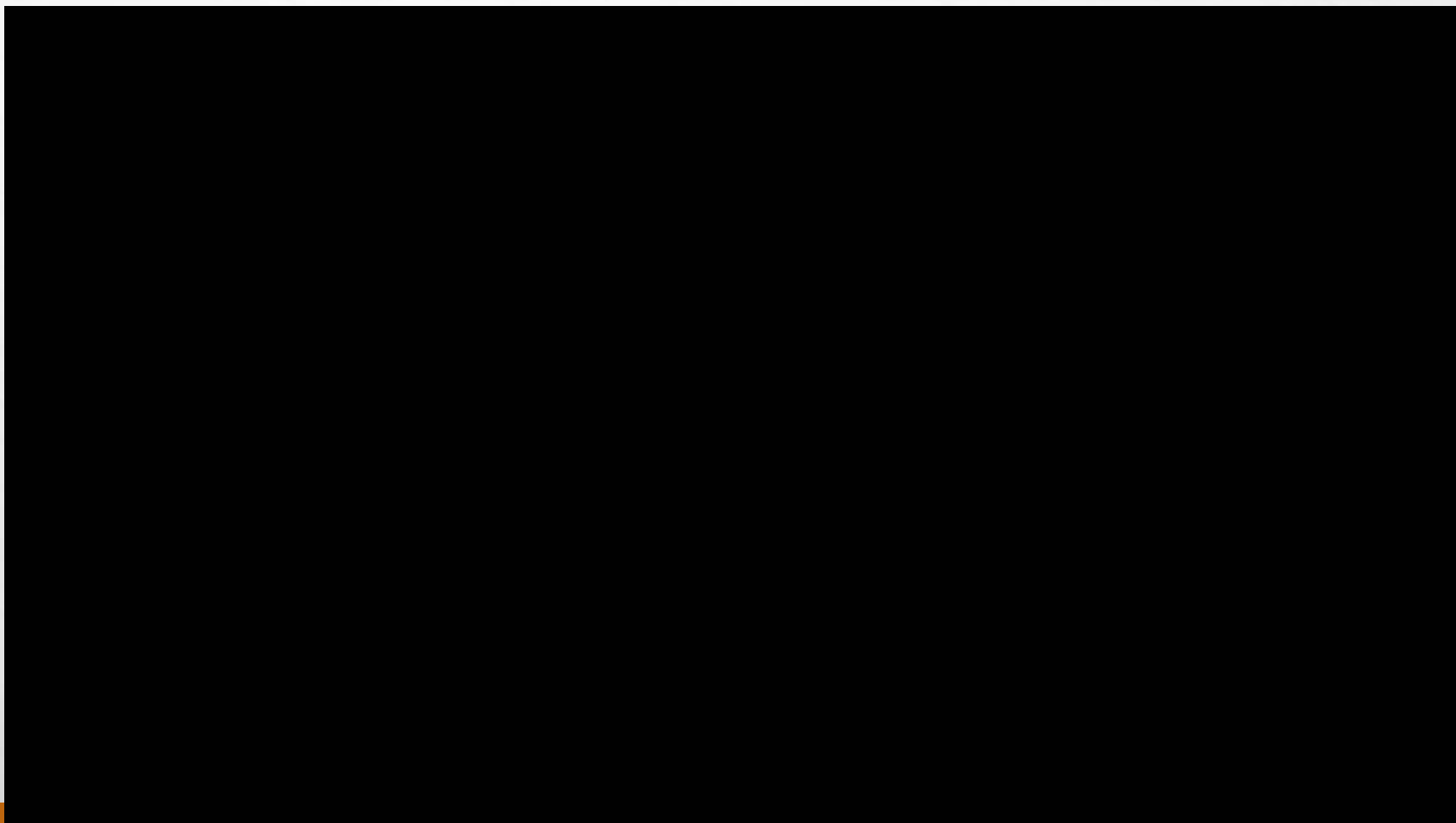


平成30年7月豪雨災害



平成30年7月豪雨災害





従来の砂防堰堤や急傾斜等の工事を目的とせず、**土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域**という2種類の区域を指定し、国民の生命を守るために、必要な施策を行います。

土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

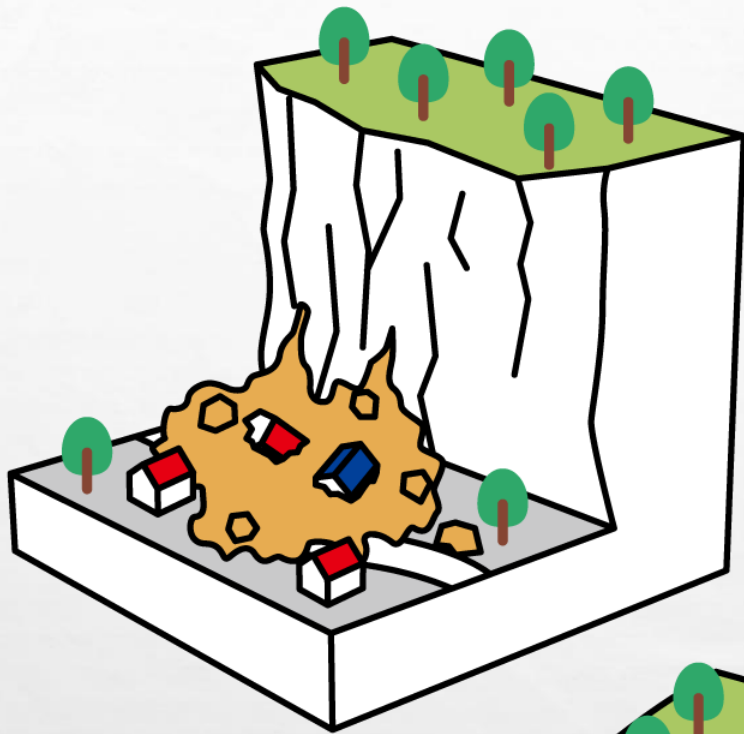
住民等の生命又は身体に**危害が生ずるおそれ**があると認められる土地の区域

- 土砂災害発生のおそれがある区域を明らかにする
- 警戒避難体制の整備を行う（市町村の義務）

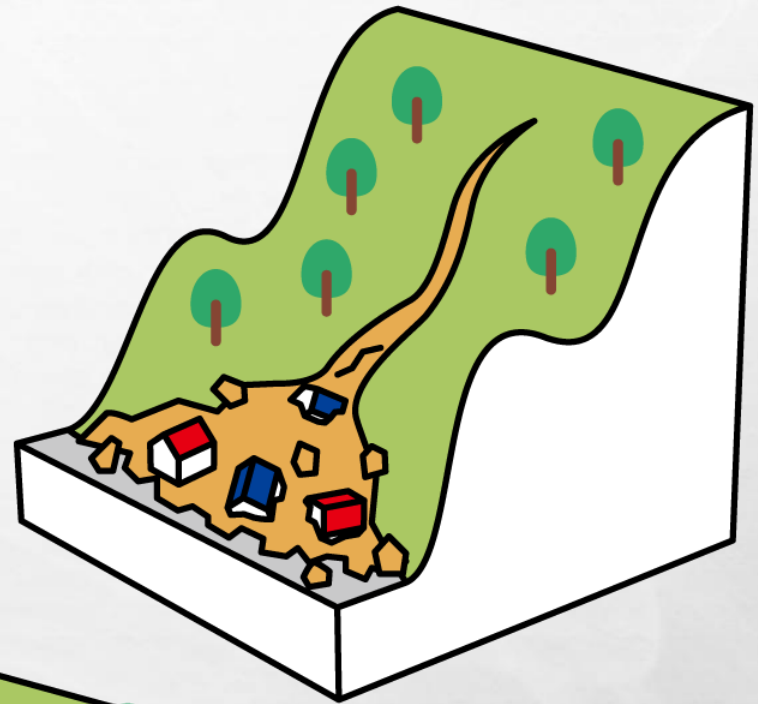
土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

住民等の生命又は身体に**著しい危害が生ずるおそれ**があると認められる土地の区域

- 一定の開発を制限する（審査による許可制）
- 建築物の構造の規制を行う（建築基準法）



崖くずれ



土石流

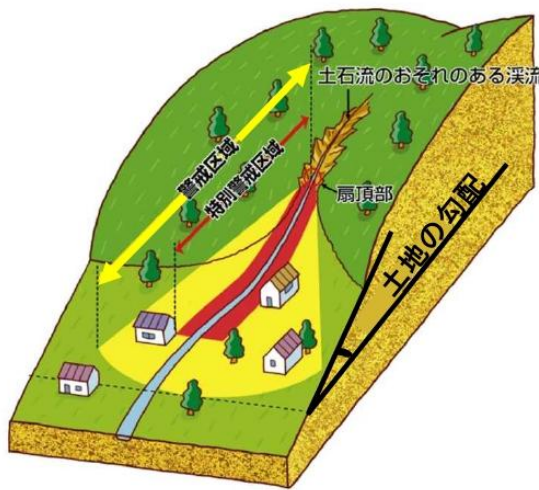


地すべり

土砂災害警戒区域

土石流

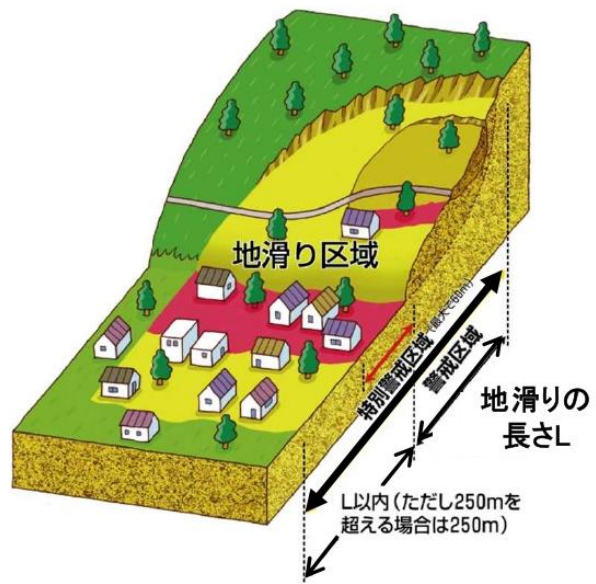
※山腹が崩壊して生じた土石等又は溪流の土石等が水と一体となって流下する自然現象



- ・土地の勾配2度以上

地滑り

※土地の一部が地下水等に起因して滑る自然現象又はこれに伴って移動する自然現象

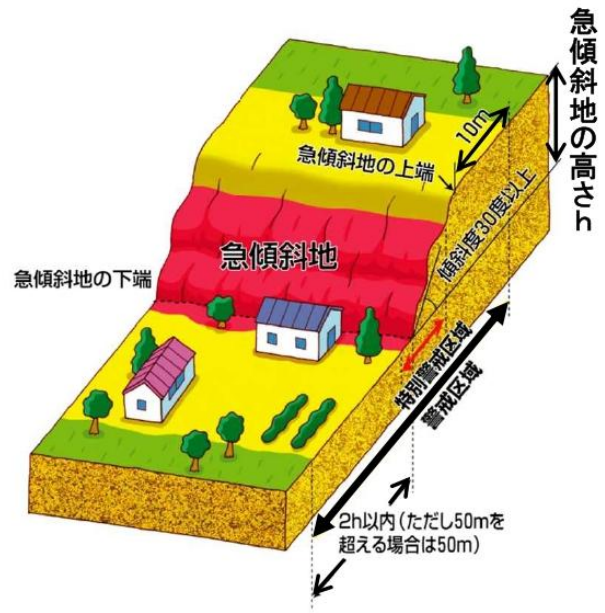


- ・地滑りの長さの2倍以内 ※1

※1 ただし250mを越える場合は250m

急傾斜地の崩壊

※傾斜度が30° 以上である土地が崩壊する自然現象



- ・急傾斜地の上端から10m ※2
- ・急傾斜地の下端から高さの2倍以内

※2 ただし50mを越える場合は50m

法律制定のきっかけ

平成11年に広島災害が発生
土砂災害325件、死者24名

【大災害に至った理由】

- ・危険な地域に人家(新興住宅地)が密集
- ・情報通報や警戒避難体制が脆弱



このため、従来の対策工事のほかに
ソフト対策を充実させようと制定されたもの

ソフト対策とは？

- ・どこが危険か明らかにする
- ・警戒避難体制を充実させ、緊急時の対応を定める
- ・危険箇所へ対策がされないまま住宅が建つことを抑制



「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」(平成13年4月施行)

浸水害

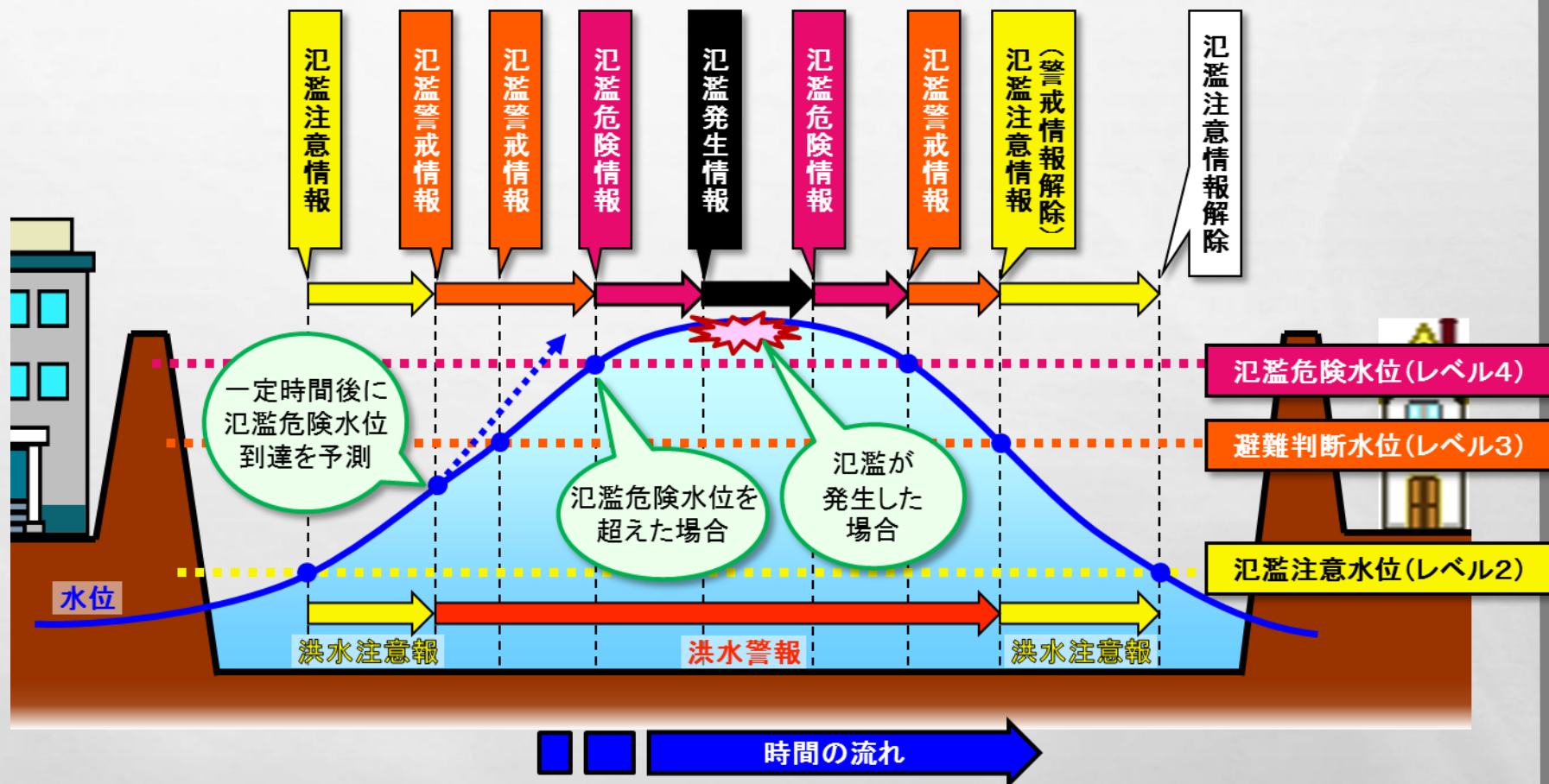


令和6年9月23日撮影



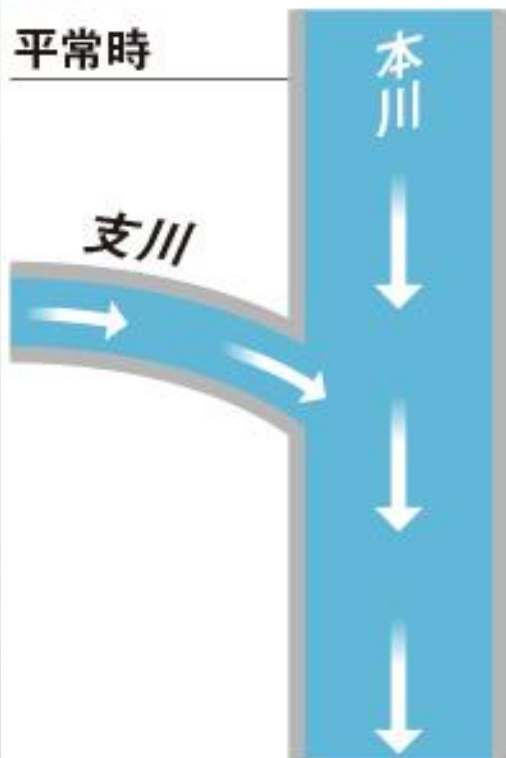
空から見る能登半島大雨の被害

出典：Ishikawa Pref 「空から見る能登半島大雨の被害（令和6年9月23日撮影）」 <https://www.youtube.com/watch?v=qJ3nqkkBWLw>



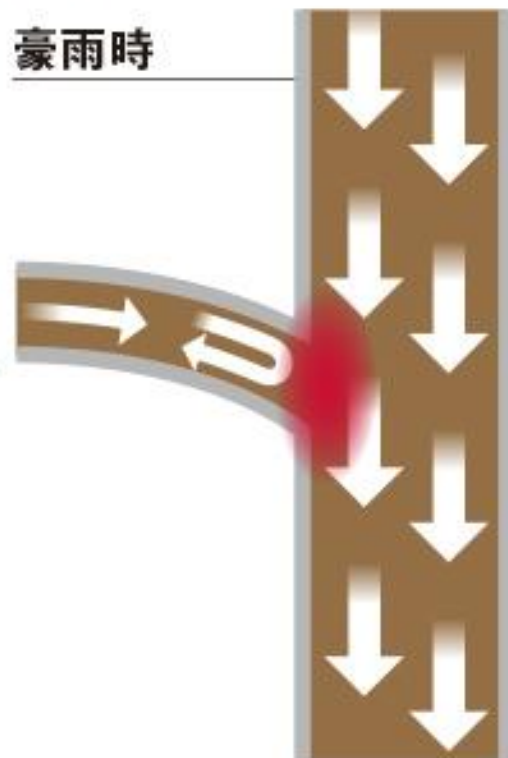
バックウォーター現象と破堤

平常時



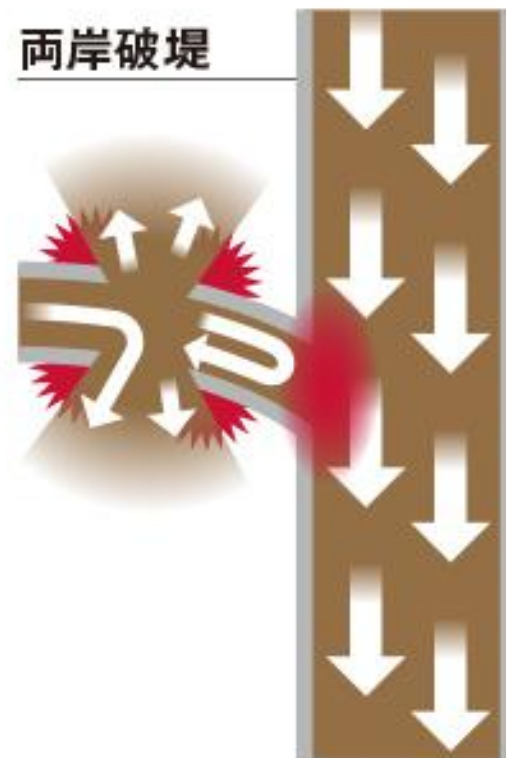
支川は本川に流れ込む

豪雨時



豪雨のため本川の水位も上昇。
支川の水が行き場を失う

両岸破堤



行き場をなくした支川の水によって堤防が決壊



**出典：国土交通省 近畿地方整備局 河川部水災害予報センター 「クイック水
防災～気象予報士と学ぶ川の防災 バックウォーター編～」**

<https://www.youtube.com/watch?v=RhqdxNDBtV4&t=4s>

外水氾濫



内水氾濫



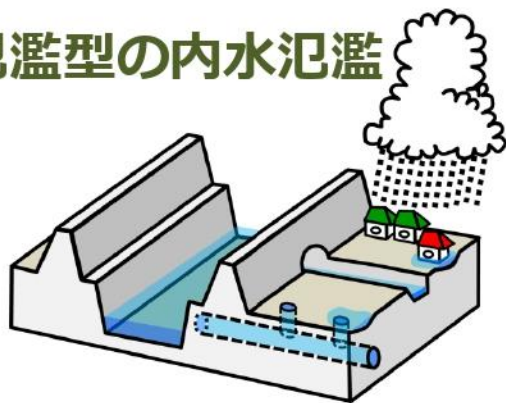


出典：広島県防災YouTubeChannel 「【ひろしま大雨防災eラーニング学習動画】単元① 大雨や台風によって起こる災害の種類と私たちの暮らし」

<https://www.youtube.com/watch?v=pnV7wECML-g&t=0s>

大雨警報(浸水害)・洪水警報が対象とする災害

氾濫型の内水氾濫



- ✓短時間強雨等により**雨水**の排水能力が追いつかず、発生する浸水。
- ✓河川周辺地域とは**異なる場所**でも発生する。

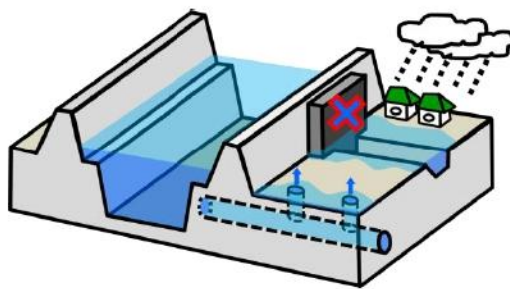
河川の増水によらない



大雨警報(浸水害)の対象

たんすい

湛水型の内水氾濫



- ✓河川周辺の雨水が**河川の水**位が高くなったため排水できずが発生。
- ✓発生地域は堤防の高い河川の周辺に限定される。

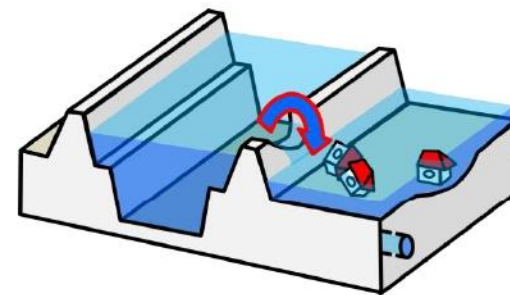
池やダム、容器などに一杯に水が溜まること。

河川の増水に起因



洪水警報の対象

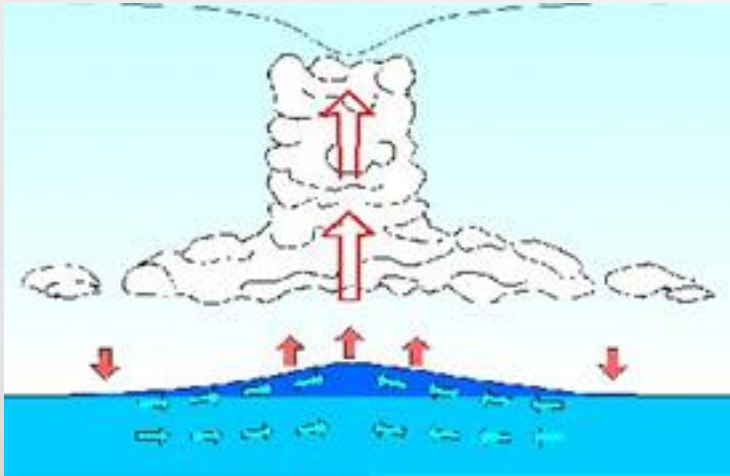
外水氾濫



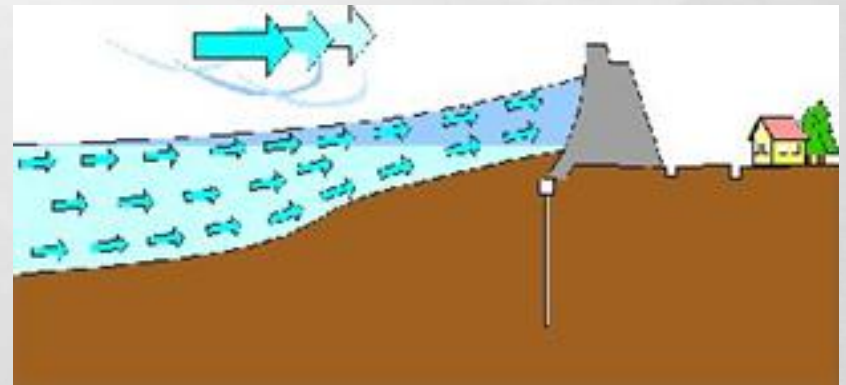
- ✓河川の水位が上昇し、堤防を越えたり破堤するなどして**堤防から水があふれ出す**。

高潮

高潮の発達には主に二つのメカニズムがあります。一つは大気圧の低下に伴い、海面が吸い上げられるように上昇する「**吸い上げ**」と呼ばれる現象です。二つ目のメカニズムは、湾口から湾奥に向けて強風が吹き続けることにより、湾の奥に海水が吹き寄せられて海水面が上昇する「**吹き寄せ**」です。この「吹き寄せ」による海水面上昇は、風速が速いほど、湾の長さが長いほど、湾の水深が浅いほど大きくなります。



気圧低下による吸い上げ効果のイメージ



風による吹き寄せ効果のイメージ

地震

「大震災」と呼ばれる地震



東日本大震災
【2011年（平成23年）3月11日】



阪神・淡路大震災
【1995年（平成7年）1月17日】



関東大震災
（1923年（大正12年）9月1日）



令和6年能登半島地震



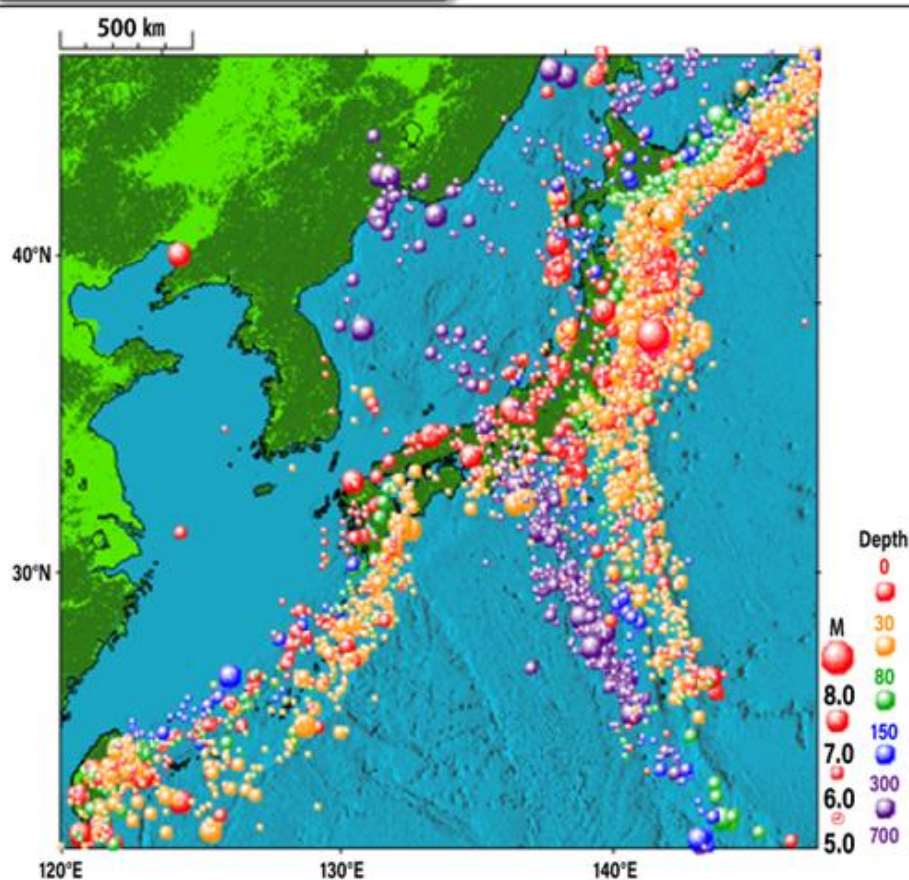
問題

世界中で発生する地震で、日本周辺で**マグニチュード6.0以上**の地震は何%ぐらいでしょうか？
(2011年から2022年)

- ① 7.9%
- ② 17.9%
- ③ 27.9%

2011年～2020年でみるとマグニチュード6.0 以上の地震は、全世界の**17.9%**が 日本周辺で発生しています。

日本付近で発生した地震の分布図



マグニチュード6.0以上の地震回数




出典: USGS(世界) 気象庁(日本)

出典) 河川データブック 2021 国土交通省HP
https://www.mlit.go.jp/river/toukei_chousa/kasen_db/index.html
を引用

出典) 「日本周辺で地震の起こる場所 (1960年から2011年にかけての日本付近で発生した地震の分布図)」
気象庁HP (https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/jishin/about_eq.html) を引用

南海トラフ 巨大地震



出典：内閣府防災「【【南海トラフ地震対策編】全体版」
<https://www.youtube.com/watch?v=pnV7wECML-g&t=0s>

地震発生のしくみ

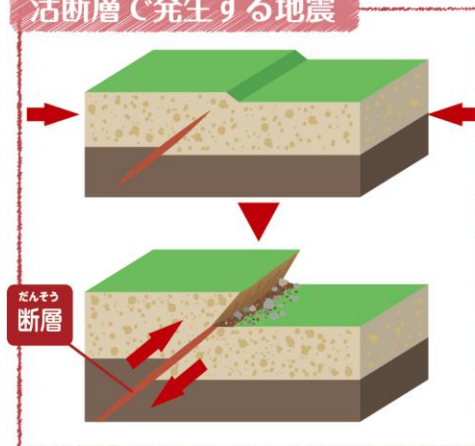
海溝型の地震

日本列島が乗っている陸側のプレートに、海側のプレートが毎年数cmもぐり込んでいます。そのときに陸側のプレートが引きずり込まれ、プレート同士の境目にひずみが蓄積されます。それが限界に達したときに、もとに戻ろうと急激に動き地震が発生します。

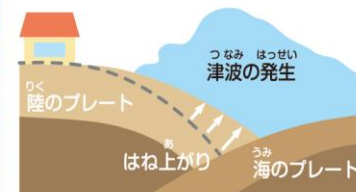
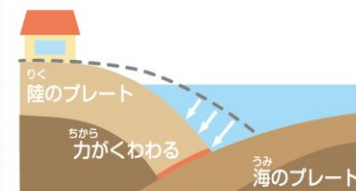


活断層による地震

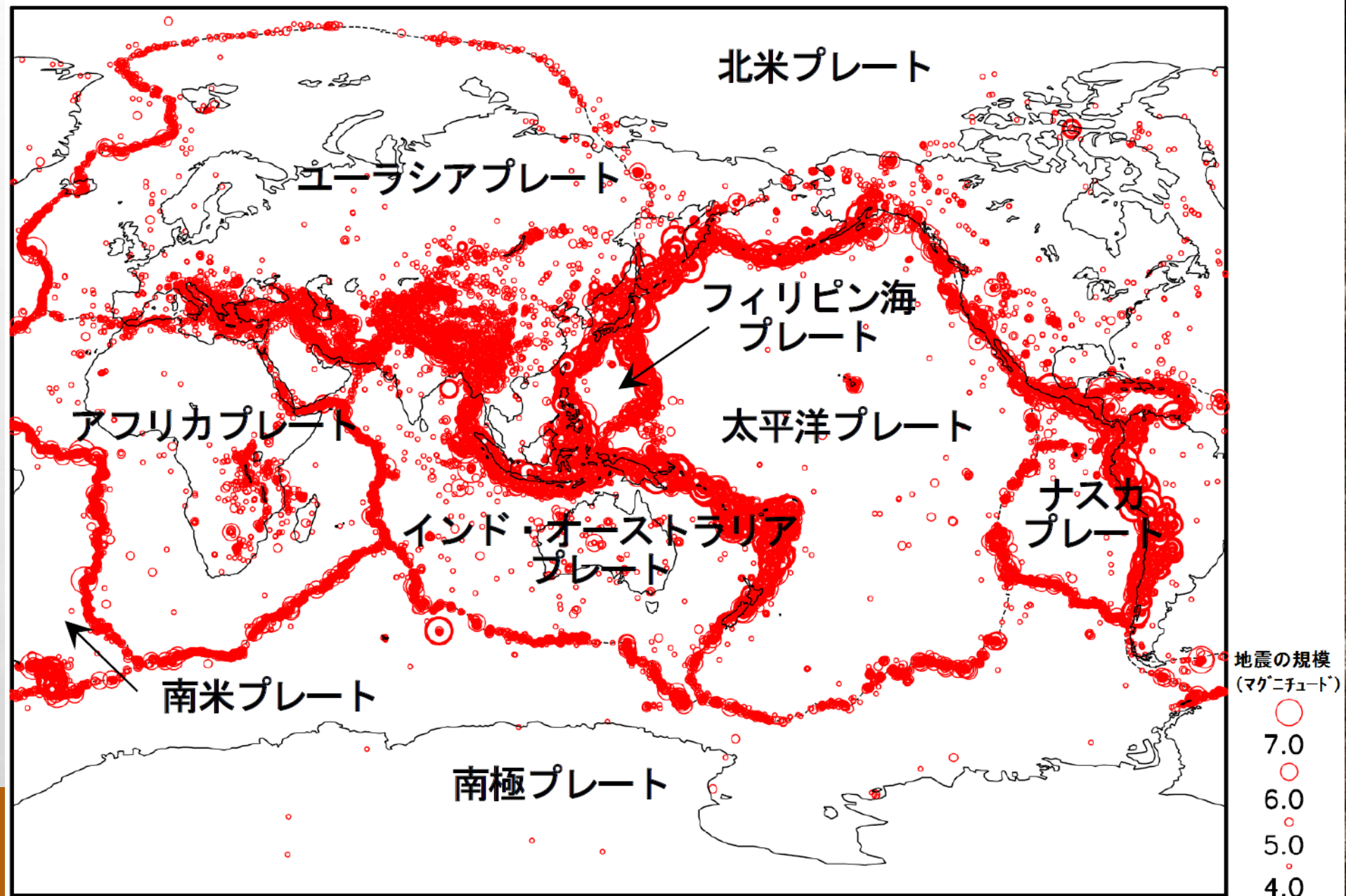
陸側のプレートに蓄積されたひずみのエネルギーがプレートの内部で破壊を引き起こし、断層ができて地震が発生します。この断層（活断層）に大きな力が加わると、再び破壊されて地震が発生します。



海溝型地震

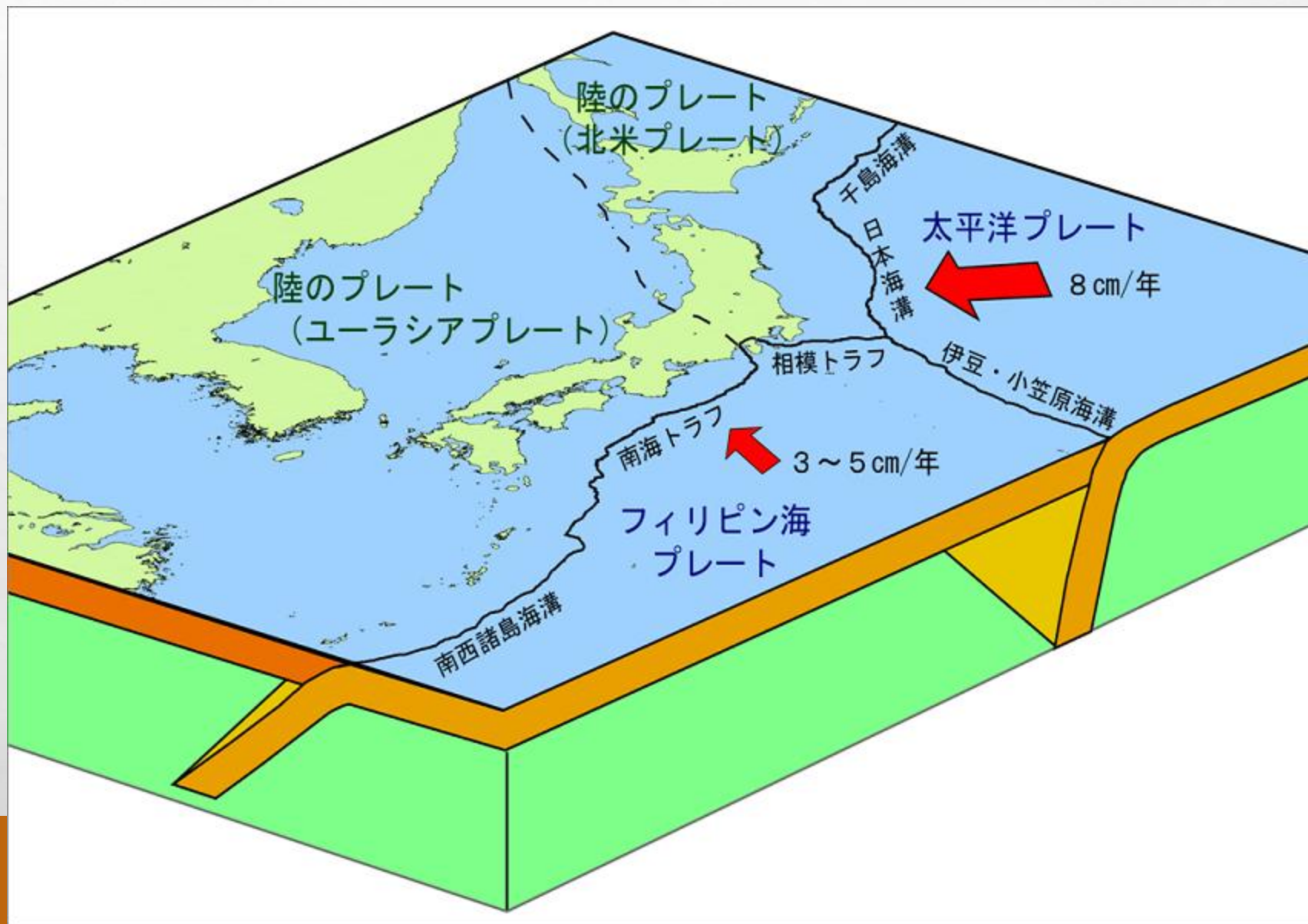


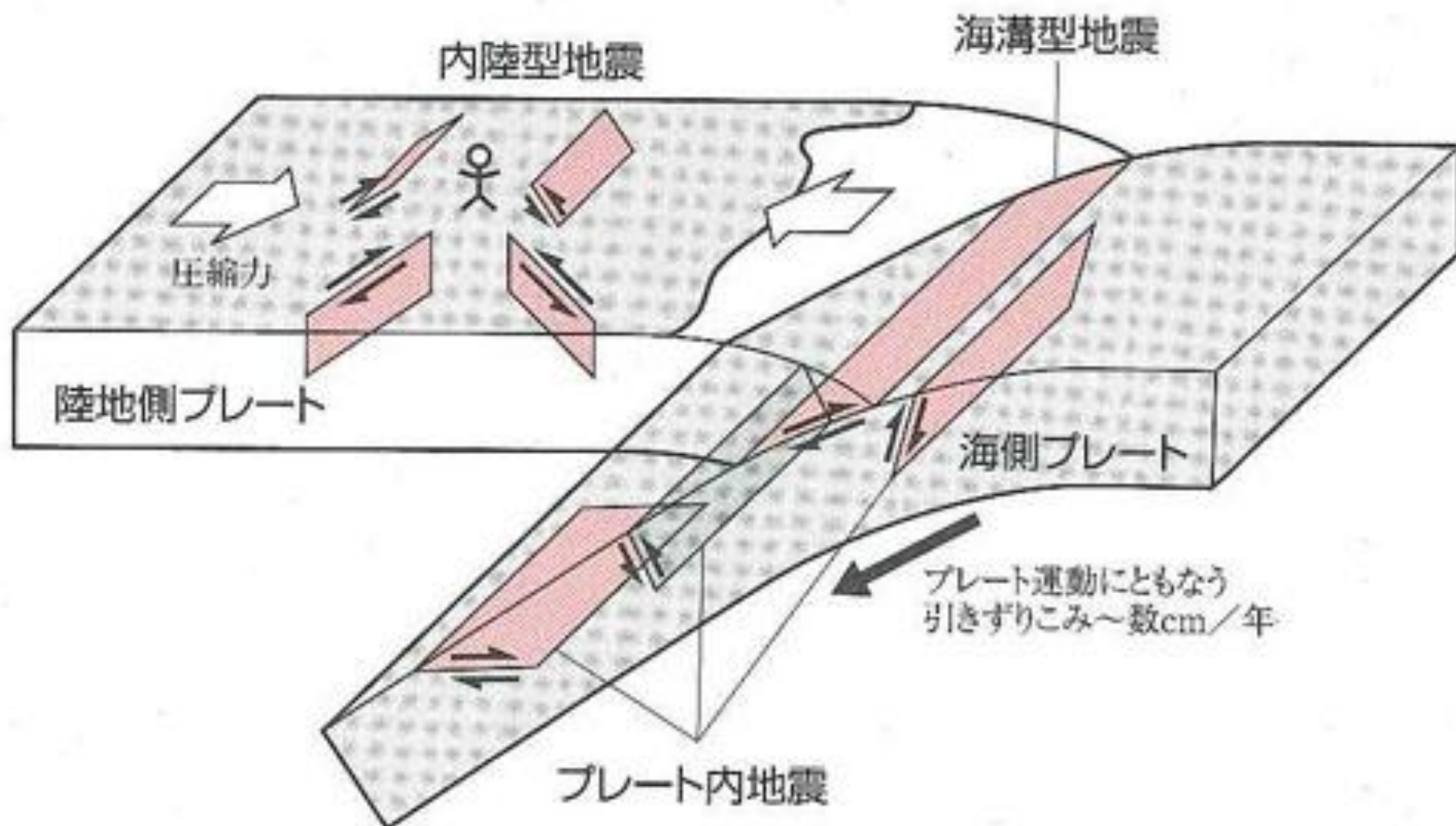
5000km



※2011 年から 2020 年の期間に発生した地震の震央分布。

点線は主要なプレート境界。震源データは、米国地質調査所による。





図ー1 海溝型地震、プレート内地震、内陸型地震の模式図（岡田(2012)）

「海溝型地震」と「活断層型地震」

特徴の違い

	海溝型地震	活断層型地震
揺れの特徴	小さな縦揺れの後、 ゆっくりとした 大きな横揺れが多い	いきなり大きな縦揺れが 多い
揺れる時間	長く続く(数分間)	比較的短い時間(数十秒)
揺れる範囲	広い範囲にわたる	狭い範囲で揺れる
被害	家屋の倒壊や 火災に加えて 津波による被害もある	家屋の倒壊や 火災による被害が 予想される

海溝型の地震



東日本大震災
【2011年（平成23年）3月11日】



関東大震災
（1923年（大正12年）9月1日）



活断層による地震

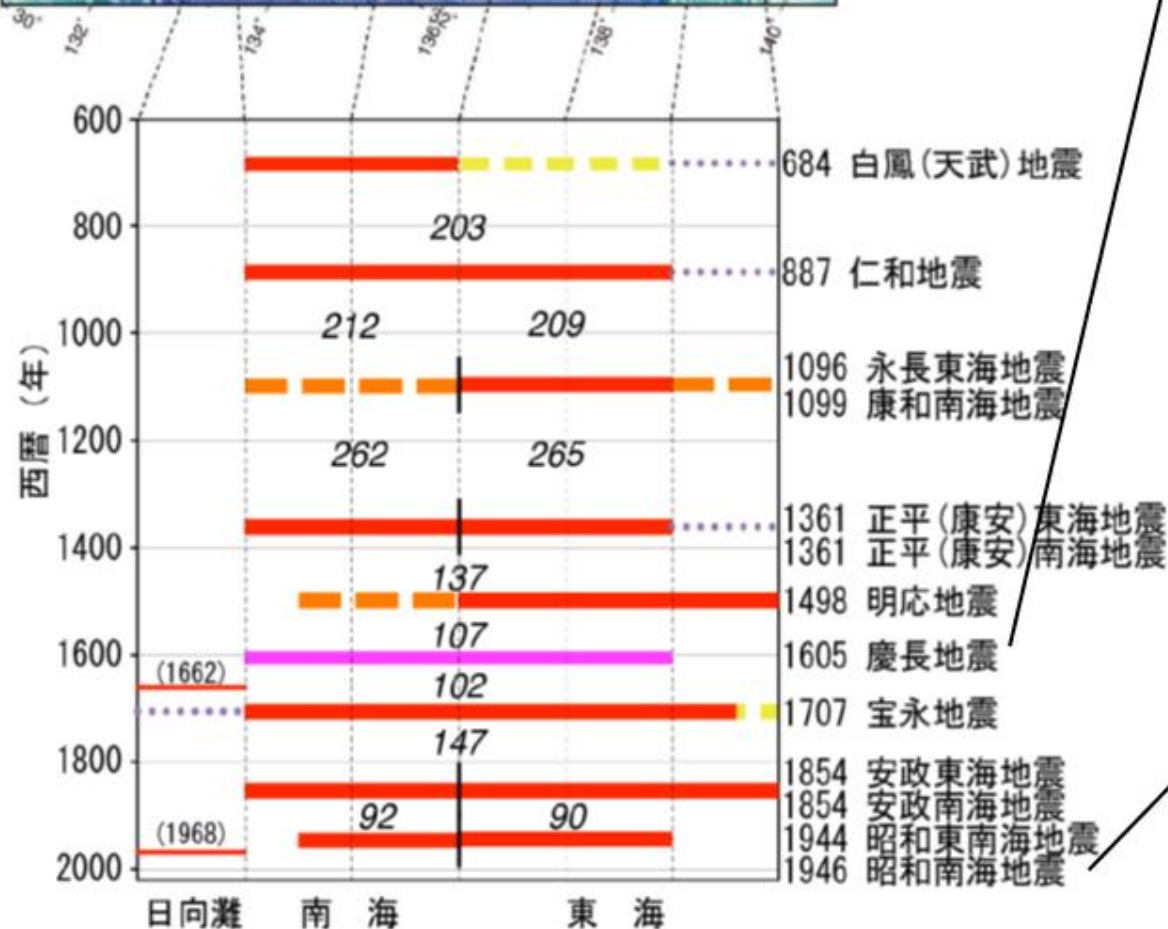
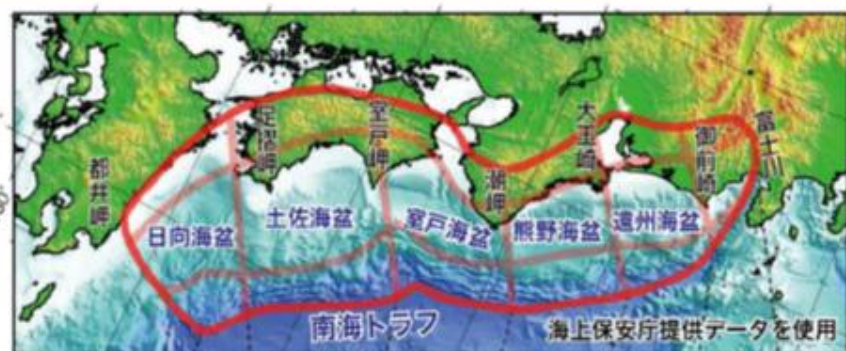


阪神・淡路大震災
【1995年（平成7年）1月17日】



南海トラフ巨大地震
【××××年（令和××年）×月×日】

南海トラフ地震は繰り返し発生している



1605 慶長地震

102年

1707 宝永地震

147年

1854 安政地震

92年

1946 昭和南海地震

70年以上

現在



徳川家康



徳川綱吉



坂本龍馬



マッカーサー

南海トラフ巨大地震

30年以内に70から80%



30年以内に80%程度

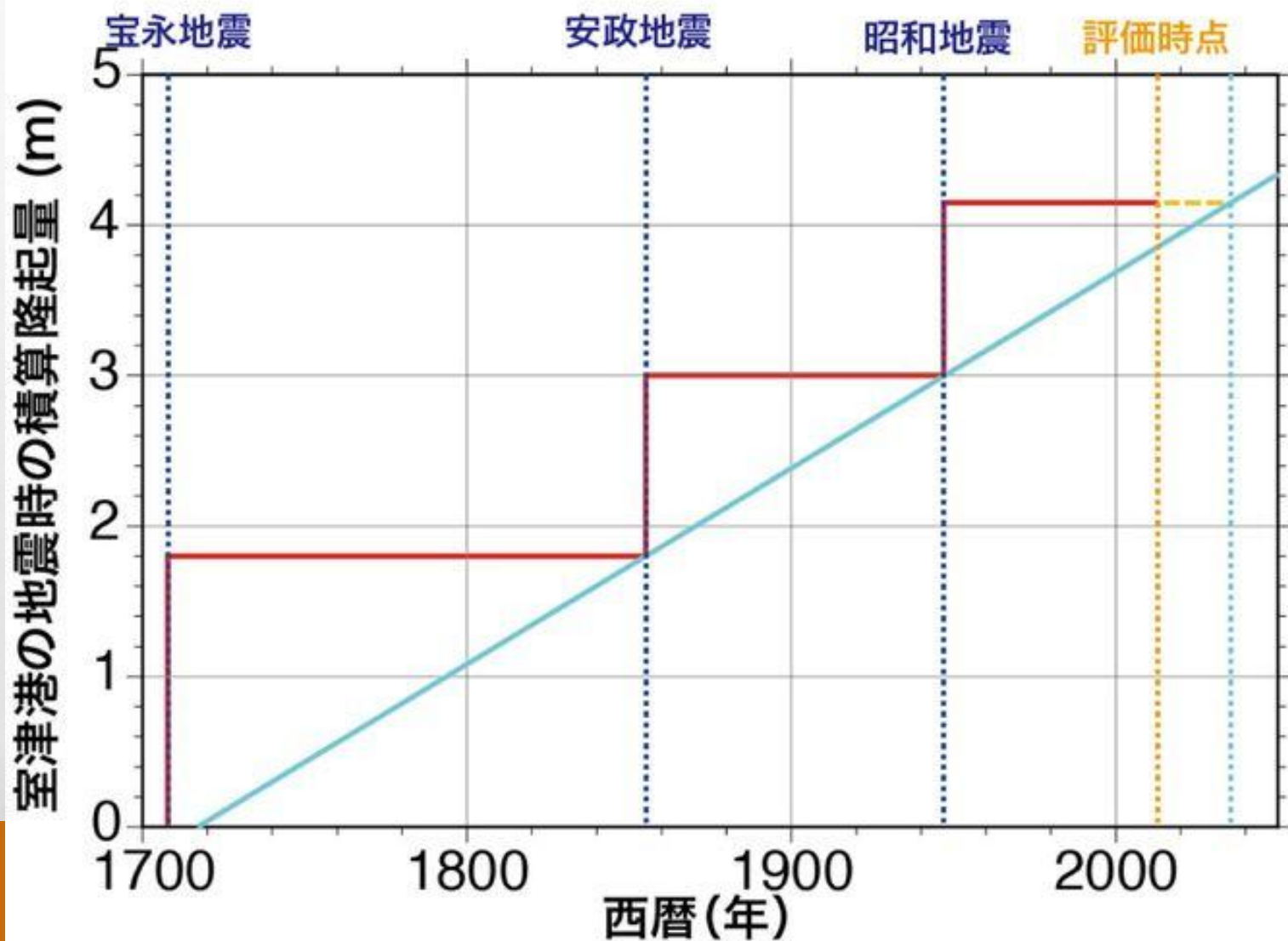


30年以内に

●60～90%程度以上

●20～50%

図表2 時間予測モデル



室津港(高知県)における南海地震時の隆起量と地震発生間隔との関係

時間予測モデル

単純平均モデル

時間予測モデル



単純平均モデル(南海トラフの場合)

684年	白鳳) 203年
887年	仁和	
1099年	康和南海	
	⋮) 212年
1707年	宝永) 147年
1854年	安政	
1946年	昭和南海	
) 92年

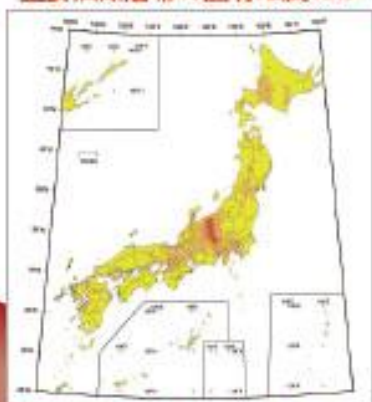
発生確率20%

南海トラフだけに使用 南海トラフ地震の発生確率 他の全ての地震に使用

今後30年以内にあう 自然災害や事故などの発生確率との比較

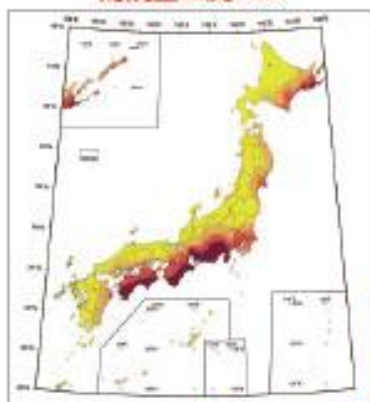
全国を概観した地震動予測地図

主要活断層帯の固有地震のみ



長さが20km以上と
想定される活断層

海溝型地震のみ



台風が通過
※100%

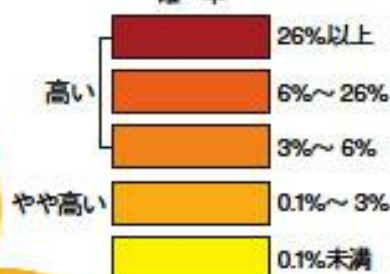
※台風が都道府県庁所
在地从半径30km以
内を通過する確率

火災で
被災
1.9%

交通事故で
死亡
0.2%

大雨で
被災
0.5%

確率



交通事故で
負傷
24%

航空機事故
で死亡
0.002%

台風で
被災
0.48%

出典：文部科学
省地震調査研究
推進本部地震調
査委員会「地震
の将来予測への
取組」「全国を
概観した地震動
予測地図」2008
年版



①全割れ

②半割れ

③一部割れ

④局所割れ

①全割れ

②半割れ

③一部割れ

④局所割れ

「半割れ」イメージ

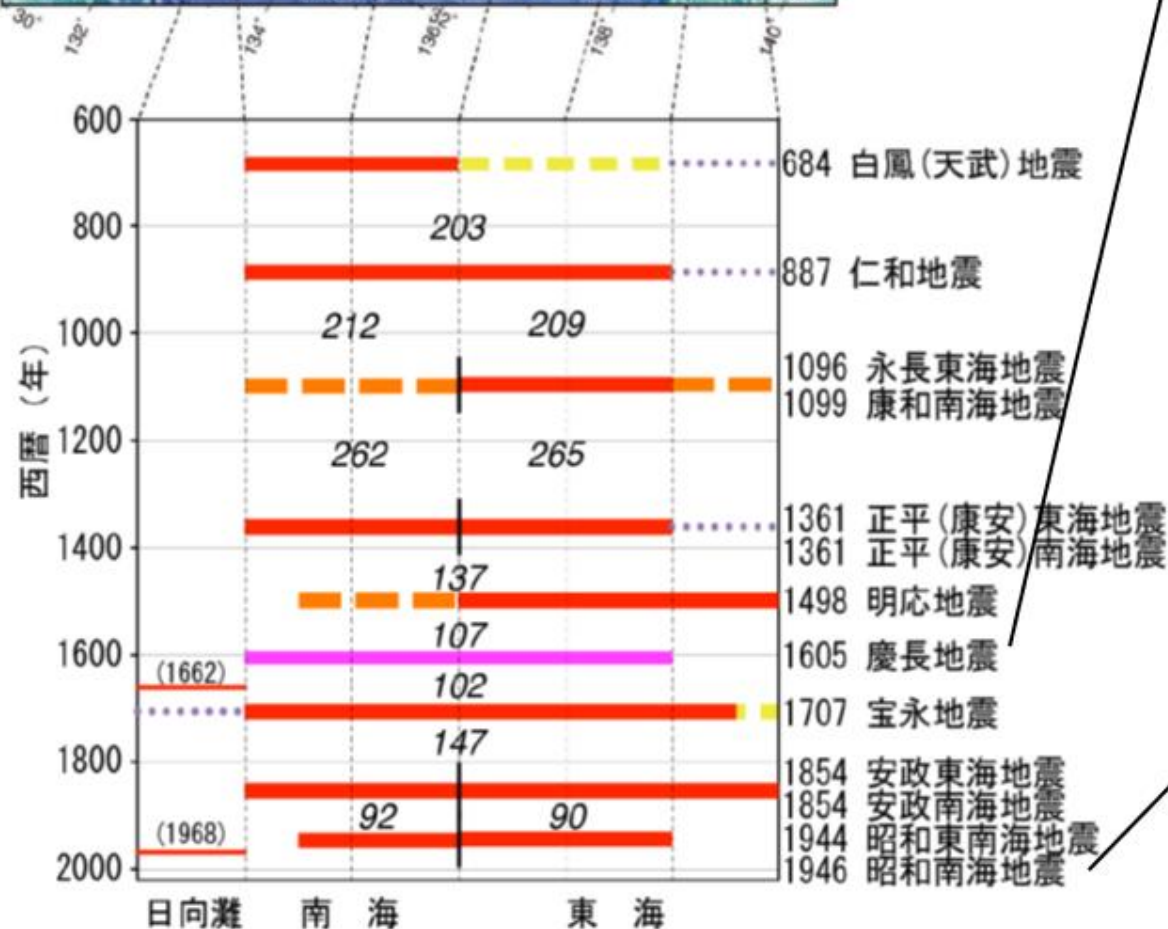
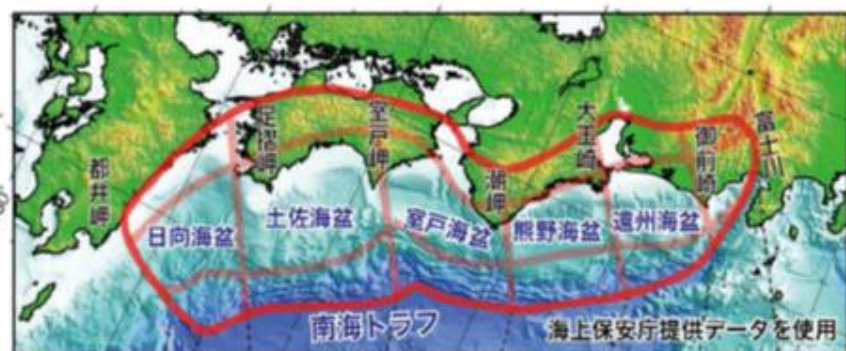
NHK

“時間差”でずれ動く

©NASA



南海トラフ地震は繰り返し発生している



1605 慶長地震

102年



徳川家康

1707 宝永地震



徳川綱吉

147年

1854 安政地震



坂本龍馬

92年

1946 昭和南海地震



マッカーサー

70年以上

現在

南海トラフ地震の被害想定

	12~13年想定	今回想定
死者数	32.3万人	29.8万人
うち建物倒壊	8.2万人	7.3万人
うち津波	23.0万人	21.5万人
うち地震火災	1.0万人	0.9万人
災害関連死者数	————	2.6万~5.2万人
全壊焼失棟数	238.6万棟	235.0万棟
うち揺れ	134.6万棟	127.9万棟
うち津波	15.4万棟	18.8万棟
うち地震火災	74.6万棟	76.7万棟
停電	2710万軒	2950万軒
情報通信不通	930万回線	1310万回線
避難者数	950万人	1230万人
3日間の食料不足	3200万食	1990万食
経済被害・影響	237.2兆円	292.2兆円
うち資産	169.5兆円	224.9兆円
うち生産活動低下	44.7兆円	45.4兆円
うち交通寸断	23.0兆円	21.9兆円


※内閣府資料より作成。数値は最悪の被害想定。
経済被害・影響は港湾の機能停止による損失を含んだ数値

※注意

**この映像には、緊急地震速報の警報音が含まれております。
音量など十分ご注意の上、再生をお願いいたします。**

出典：内閣府防災「【完全版手話付】南海トラフ地震どうなる？どうする？時間差で起こりうる次の地震への備え」

<https://www.youtube.com/watch?v=mhyD4mUDYJ8>



**出典：内閣府防災「【ダイジェスト版手話付】南海トラフ地震どうなる？どう
する？時間差で起こりうる次の地震への備え」**

<https://www.youtube.com/watch?v=7OWbMhJhi60>

南海トラフ地震臨時情報

南海トラフ沿いで異常な現象を観測された場合や地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された場合等に、気象庁から発表される情報

南海トラフ地震 臨時情報

発表条件

- 南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
- 観測された異常な現象の調査結果を発表する場合

調査中

- 観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合

巨大地震警戒

- 南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界において M8.0 以上の地震が発生したと評価した場合

巨大地震注意

- 南海トラフ地震の想定震源域内のプレート境界において M7.0 以上、M8.0 未満の地震が発生したと評価した場合
- 想定震源域のプレート境界以外や、想定震源域の海溝軸外側 50km 程度までの範囲で M7.0 以上の地震が発生したと評価した場合
- ひずみ計等で有意な変化として捉えられる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合

調査終了

- 巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合

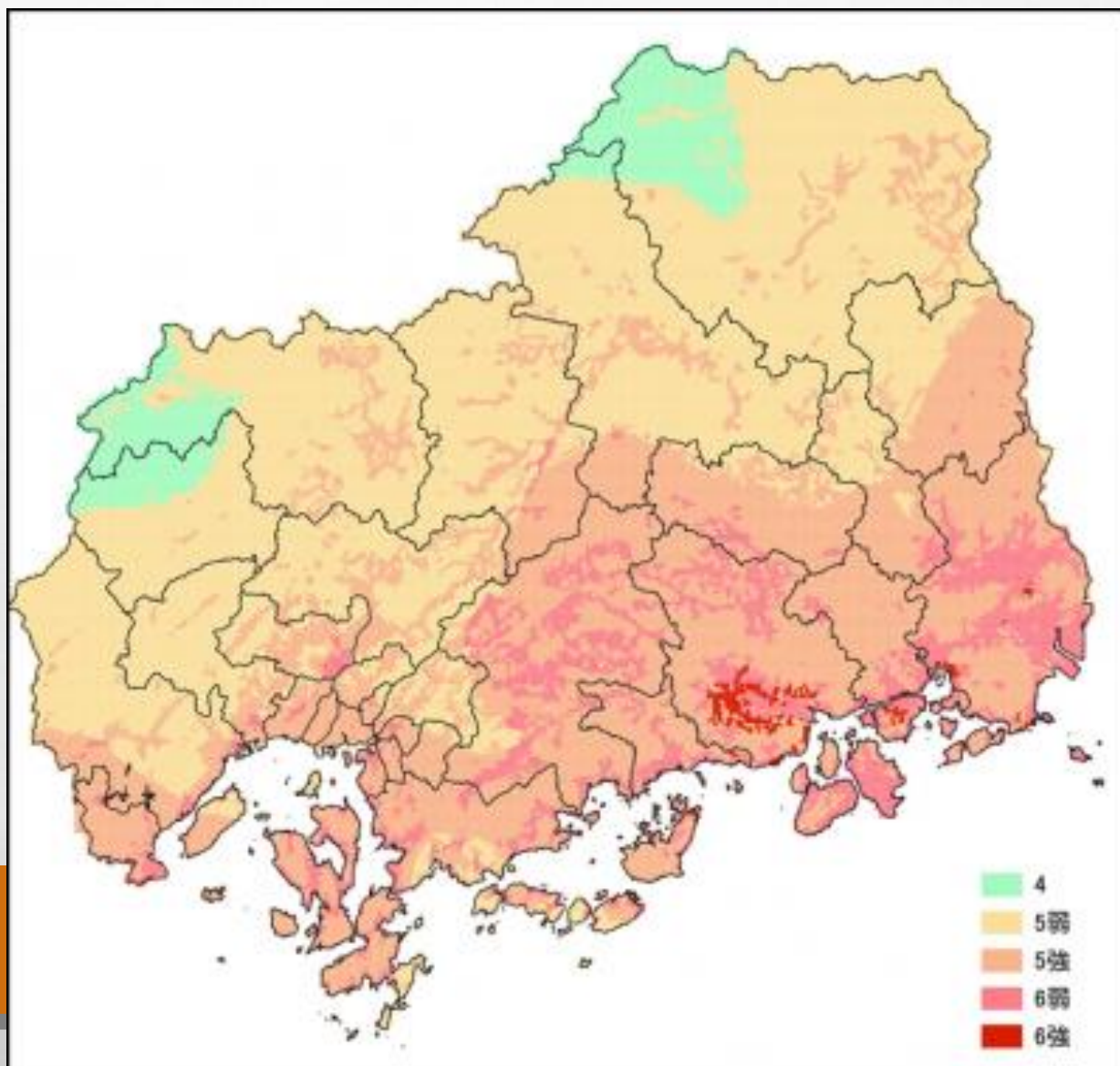
キーワード



出典：広島ニュースTSS「南海トラフ巨大地震の被害想定 「災害関連死」最大3700人に見直し 広島県 (2025/10/31 10:54)」

<https://www.youtube.com/watch?v=OYXCmqTymfw>

南海トラフ巨大地震～震度分布図～



広島県防災YouTubeChannel

<https://www.youtube.com/channel/UCBRH7gCBPCIUqDrgerEUA3w>



「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」推進中!!



広島県防災YouTubeChannel

@YouTubeChannel-gy5uh チャンネル登録者数 961人 30本の動画

広島県危機管理監みんなで減災推進課の公式チャンネルです。 >

gensai.pref.hiroshima.jp、他 2 件のリンク

ホーム

動画

再生リスト

コミュニティ

チャンネル

概要



広島県防災YouTubeChannel

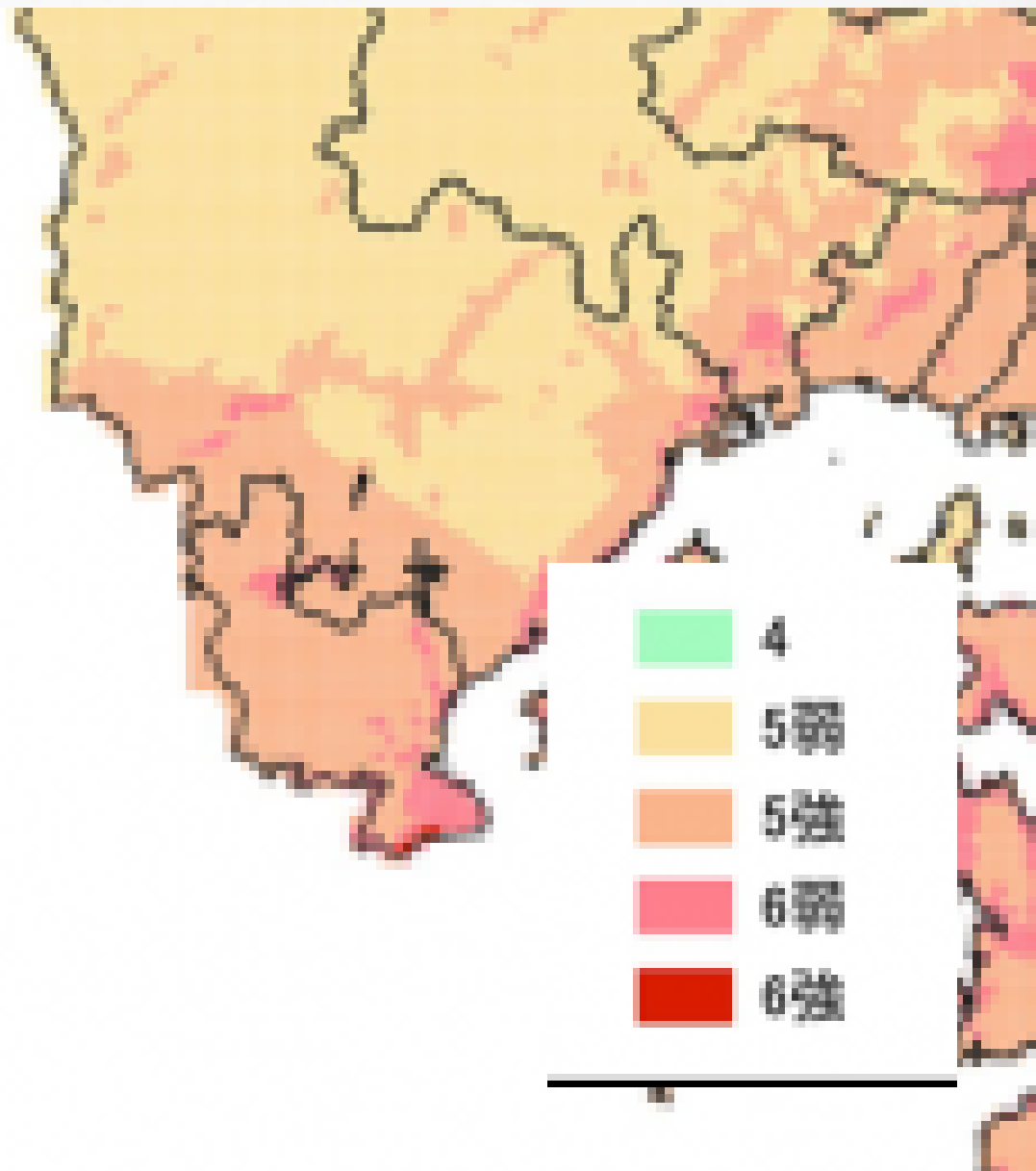
ひろしま自然災害体験VR【全編】（地震・津波）《南海トラフ地震想定》

<https://www.youtube.com/watch?v=7KvoXvH5aFc>

「ひろしま自然災害体験VR～地震・津波～」

注意！このVRは、地震や津波を再現した映像や、緊急地震速報の警報音などが鳴ります。
音量やVR酔いにご注意の上、視聴をお願いします。

南海トラフ巨大地震～震度分布図～



**この動画には、地震・津波・火災などの衝撃的な映像が含まれています。
精神的なストレスが生じる可能性もありますので、ご注意ください。**

Warning: The following footage contains graphic content
(including images of devastation caused by earthquake, tsunami and fire)
that some individuals may find emotionally disturbing.

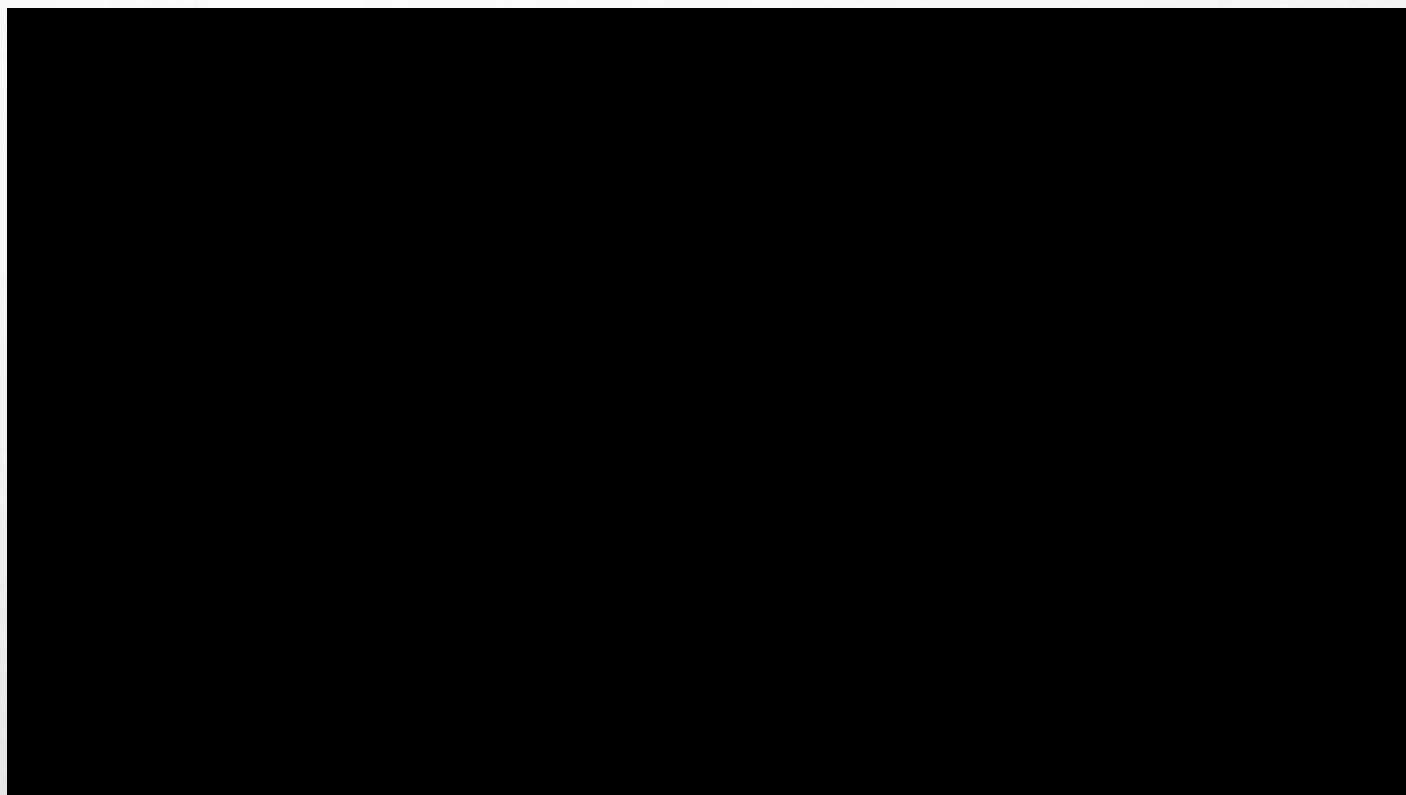


出典：FNN311「地震発生時 福島テレビ報道フロア」

<https://www.youtube.com/watch?v=bAlrizLNN9M>

広島周辺の活断層





出典：毎日新聞「大阪北部地震：発生時の駅構内映像公開 大阪モノレール（提供）」

<https://www.youtube.com/watch?v=l6l5DLkA3Fc>

震度？
マグニチュード？



マグニチュード

地震そのものの**大きさ（規模）**
を表すものさし

震度

ある大きさの地震が起きた時の
わたしたちが生活している場所
での**揺れの強さ**

震源地（震央）

震度 4

震度 3

震度 2



震源波

震源の深さ

震源から遠いほど
震度は小さくなる



震源（マグニチュード 7）

問題

大震災のうちマグニチュード8以上のものはどれか？

- ① 関東大震災
- ② 阪神・淡路大震災
- ③ 東日本大震災

「大震災」と呼ばれる地震



東日本大震災
【2011年（平成23年）3月11日】



マグニチュード9.0



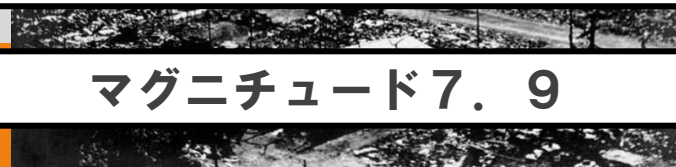
阪神・淡路大震災
【1995年（平成7年）1月17日】



マグニチュード7.3



関東大震災
（1923年（大正12年）9月1日）



マグニチュード7.9

M6
1

M7
約30倍

M8
約1,000倍

M(マグニチュード)が1増えると、
エネルギーは約30倍

2011年 東日本大震災は M9 (震度 7)

1995年 阪神・淡路大震災は M7.3 (震度 7)

1923年 関東大震災 M7.9 (震度 7)

震度

震度
0 人は揺れを感じない。

震度 **1** 屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。

震度 **2** 屋内で静かにしている人の多くが、揺れを感じる。

震度 **3** 屋内にいる人のほとんどが揺れを感じる。

震度
4 電灯などのつり下げものは大きく揺れ、置物が倒れる。



震度
6_弱 壁のタイルや窓ガラスが壊れ、ドアが開かなくなることがある。



震度
5_弱 大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。



震度
6_強 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。



震度
5_強 物につかまらなると歩くことが難しい。

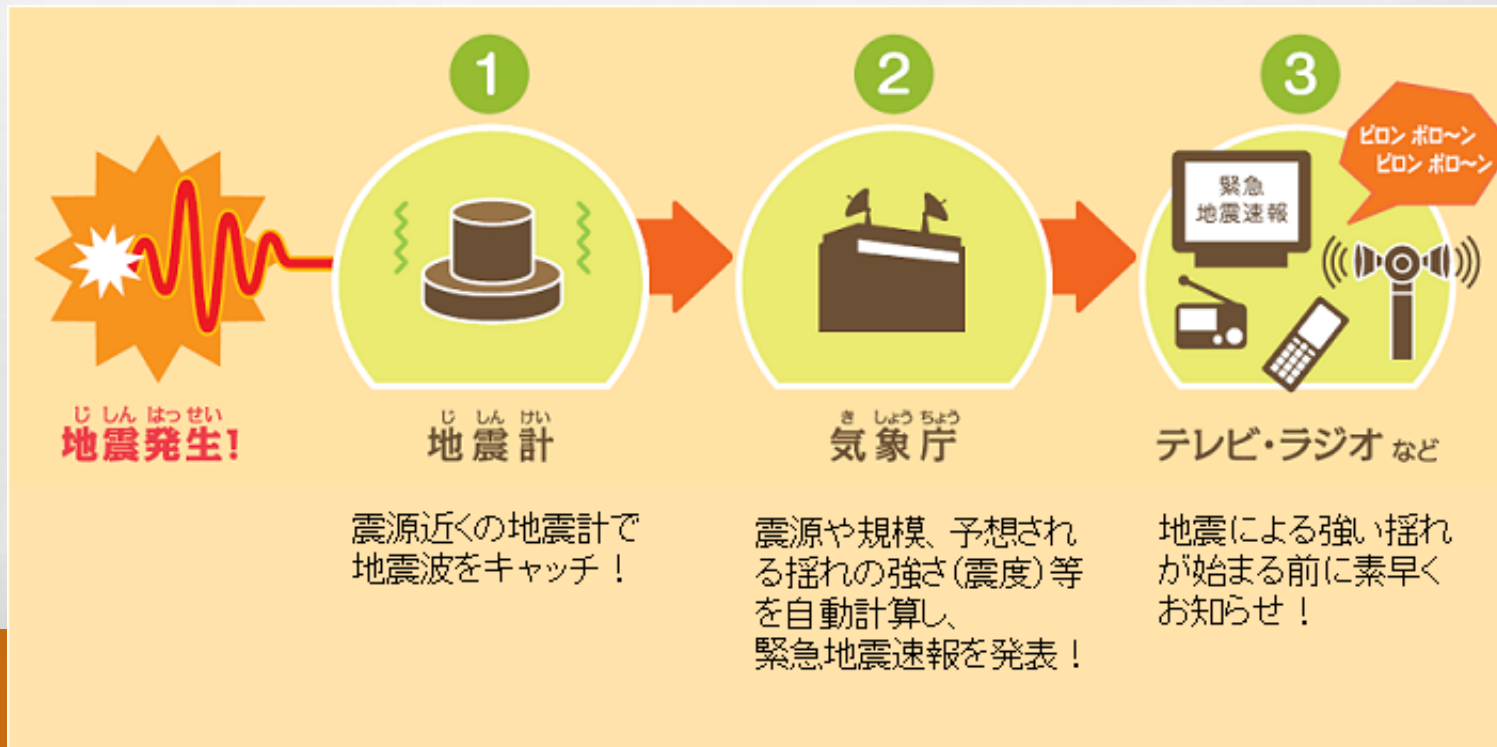


震度
7 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。



緊急地震速報とは

最大震度5弱以上または長周期地震動階級3以上の地震が予想された際に、強い揺れ（震度4以上または長周期地震動階級3以上）の地域



緊急速報「エリアメール®」

緊急地震速報の専用ブザー音
(音声ガイダンスあり)



地震です

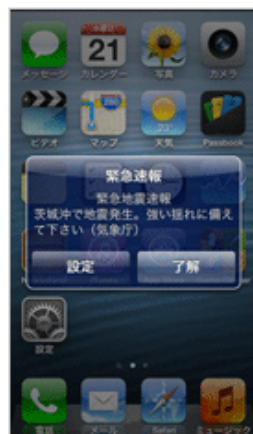


注意

再生開始から5秒後に、緊急地震速報の専用ブザー音が鳴ります。周辺の方の迷惑にならないようご配慮願います。

待受画面に表示

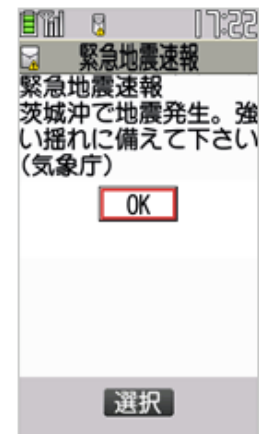
iPhone

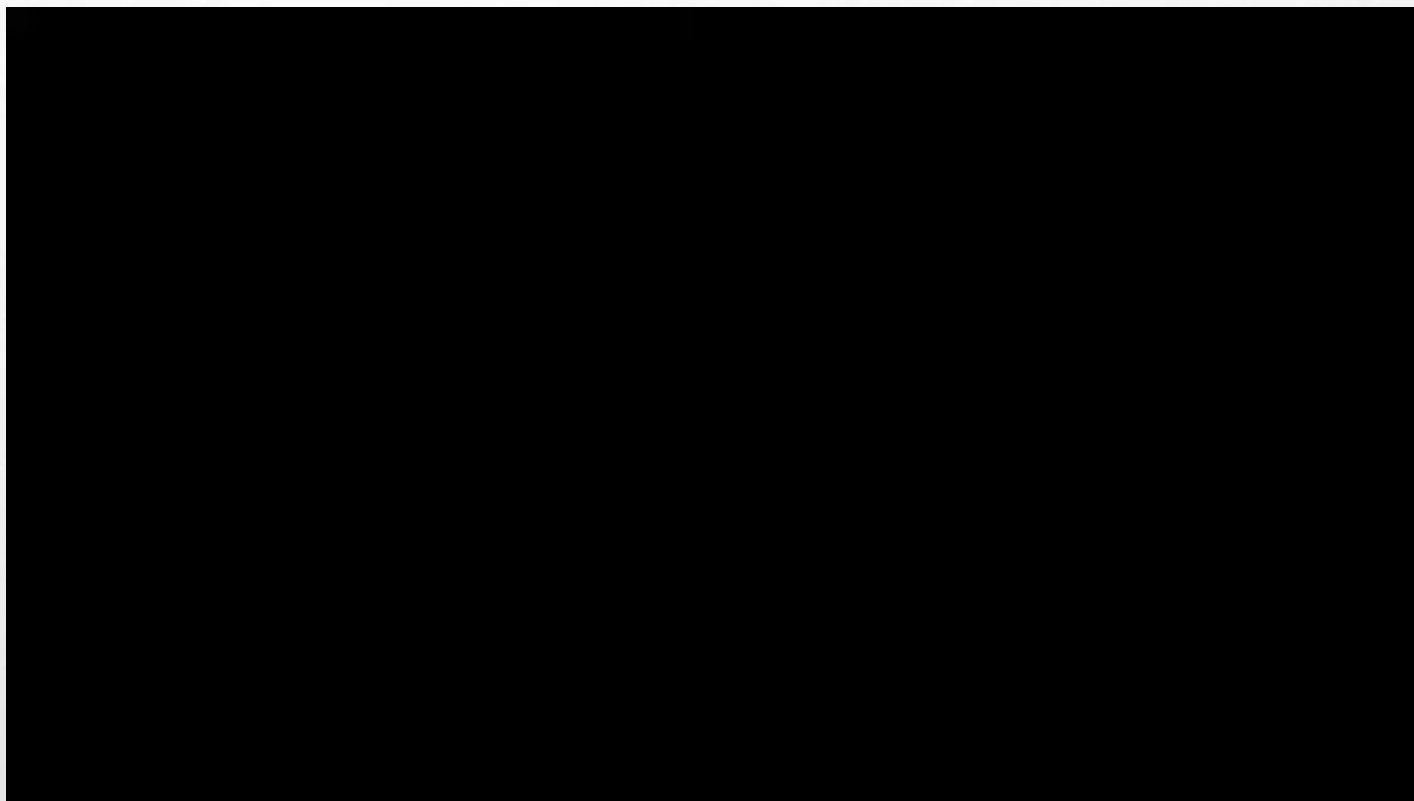


スマートフォン



ケータイ

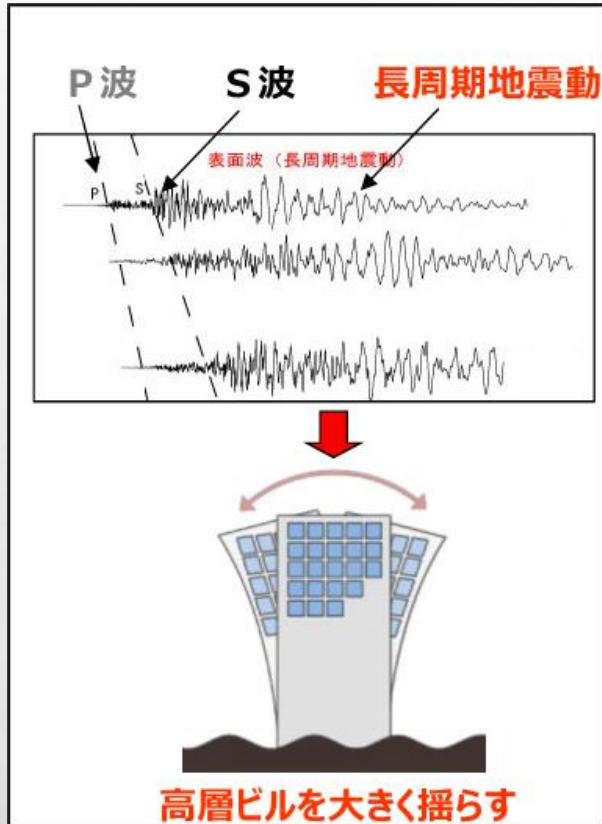




出典：気象庁/知識・解説「長周期地震動説明ビデオ」

<https://www.youtube.com/watch?v=O-nGL5c1yb0&t=177s>

長周期地震動とは？



- 地震が起きると様々な周期を持つ揺れ（地震動）が発生します。「周期」とは、揺れが1往復するのにかかる時間のことです。南海トラフ地震のような規模の大きい地震が発生すると、周期の長いゆっくりとした大きな揺れ（地震動）が生じます。このような地震動のことを**長周期地震動**といいます。
- 建物には**固有の揺れやすい周期（固有周期）**があります。地震波の周期と建物の固有周期が一致すると**共振**して、建物が大きく揺れます。
高層ビルの固有周期は低い建物の周期に比べると長いため、長周期の波と「共振」しやすく、共振すると高層ビルは長時間にわたり大きく揺れます。また、**高層階の方がより大きく揺れる**傾向があります。
- 長周期地震動により高層ビルが大きく長く揺れることで、**室内の家具や什器が転倒・移動**したり、**エレベーターが故障**することがあります。

長周期地震動階級

階級1

- 室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。
- ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。



階級2

- 室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらないう歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。
- キャスター付きの家具類等がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。



階級3

- 立っていることが困難になる。
- キャスター付きの家具類等が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。



階級4

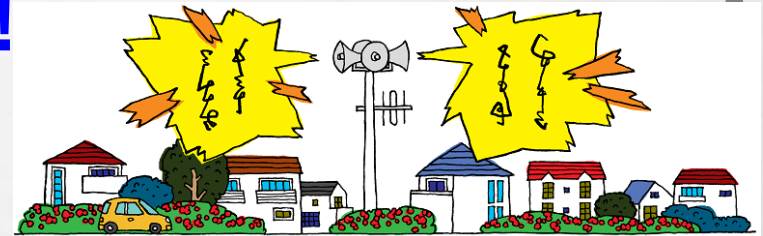
- 立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。
- キャスター付きの家具類等が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。



津波

津波警報とは

津波が来るおそれがあるとき、地震が起こってから
3分以内に津波警報が発表されます！



津波警報の種類

種類	予想される津波の高さ	巨大地震の場合の表現	行動
大津波警報	「5m」「10m」「10m超」	巨大	高台に避難
津波警報	「3m」	高い	
津波注意報	「1m」	(表記しない)	海岸から退避

大きな津波は、何度も繰り返してくる！



津波警報が解除されるまで避難をやめない！

50cmの津波なら大丈夫？



出典：福岡管区気象台 津波防災ワークショップ

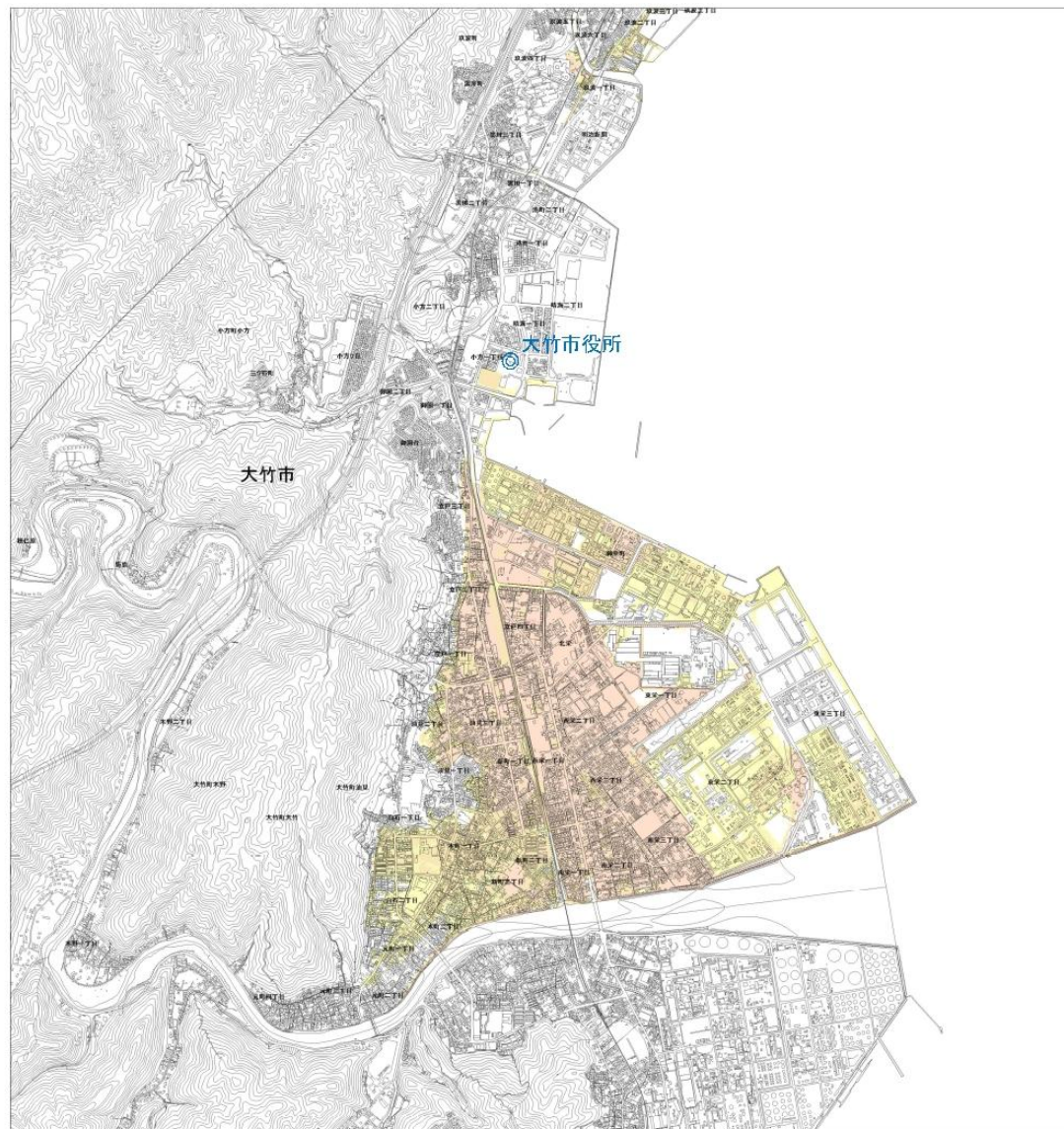
「【シナリオ】津波防災ワークショップ（H30改訂版）」

https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/chosa/education/tsunami_workshop.html

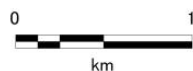
**1メートルの津波に
巻き込まれると
「死者率 100%」**

※東日本大震災では津波浸水深0.3m以上で死亡者が発生

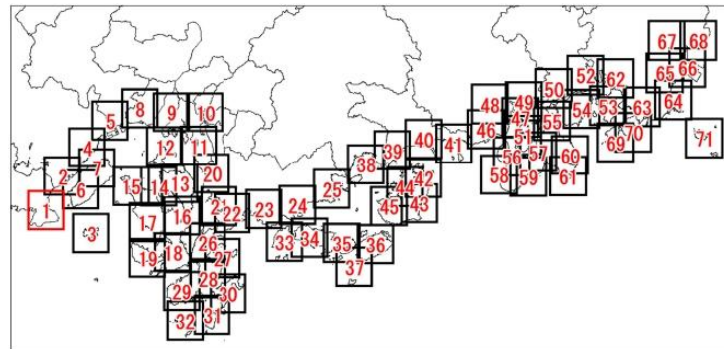
広島県津波浸水想定図 1



この地図は国土院院長の承認を得て、数値地図(国土基本情報) 電子国土基本情報(地図情報)を使用した。
測量法に基づく国土院院長承認(使用) R 7Jhs 314



大竹市 1/3

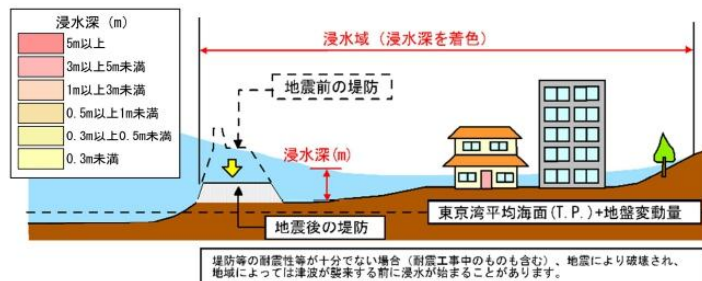


【留意事項】

- この図に関する詳細な説明については、「津波浸水想定について」をご参照ください。
- 「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律(平成23年法律第123号)第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
- 「津波浸水想定図」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域(浸水域)と水深(浸水深)を表したものです。
- 最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないものではありません。
- 浸水域や浸水深は、局所的な地面の凹凸や建築物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件との差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
- 「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を決定するものではないことにご注意ください。
- 浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
- 「津波浸水想定」では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。

【用語の解説】

- (1) 海岸の区分について
 - 地域海岸：広島県沿岸を海岸線の形状や山付け等の自然条件、浸水想定浸水範囲などから区分したもの
- (2) 浸水想定について
 - 浸水域：海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域
 - 浸水深：陸上の各地点で水面が最も高い位置に来た時の地面から水面までの高さ



作成者：広島県危機管理課
作成年月：令和7年10月

**群衆雪崩
通電火災
誤嚥性肺炎**

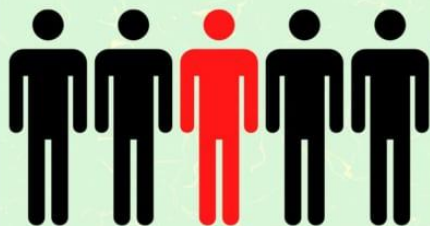
群眾雪崩

群衆雪崩とは

人が密集した場所で1人が倒れるなどして隙間ができ、集団のバランスが崩れることで雪崩を打つように転倒者が広がる現象。一方向に倒れる「将棋倒し」や「ドミノ倒し」と異なり、多方面に転倒する。

群衆雪崩では最初に倒れた1人を震源地にして
周囲の人間も次々に倒れていく

中央の1人が圧迫により
死亡か気絶する



中央の1人が倒れると
周りが一気にのしかかる



通電火災



お知らせ

地震の時、自動で電気を遮断できる
感震ブレーカーをつけましょう

ご存じですか？ 地震による**火災の過半数は** **電気が原因**という事実。



東日本大震災における本震による火災全111件のうち、原因が特定されたものが108件。そのうち過半数が**電気関係の出火**でした。地震が引き起こす電気火災とは、**地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧したときに発生する火災**のことです。

東日本大震災
における火災
の発生原因



※日本火災学会誌「2011年東日本大震災 火災等調査報告書」より作成

感震ブレーカー

震度5強以上の地震を感知して電気をストップ。
地震の後に発生する通電火災に備えます。

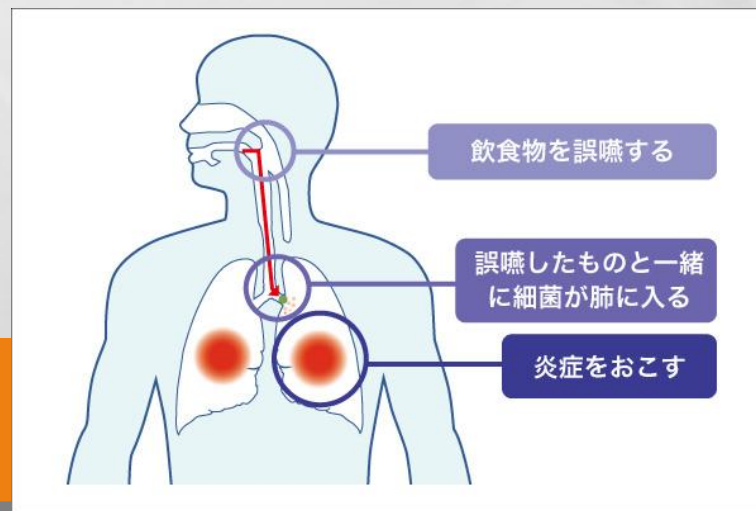


誤嚥性肺炎

誤嚥性肺炎

誤嚥（ごえん：食べ物や唾液が気道に入ること）がきっかけになって、**主に口の中の細菌が肺に入り込んで起こる肺炎で、他者から感染するものではありません。**

誤嚥を起こしやすいのは、**食事のとき**です。
なお、**睡眠中**などでも、**唾液が肺に流れ込んで起きる**こともあります。



南海トラフ地震の被害想定

	12~13年想定	今回想定
死者数	32.3万人	29.8万人
うち建物倒壊	8.2万人	7.3万人
うち津波	23.0万人	21.5万人
うち地震火災	1.0万人	0.9万人
災害関連死者数	————	2.6万~5.2万人
全壊焼失棟数	238.6万棟	235.0万棟
うち揺れ	134.6万棟	127.9万棟
うち津波	15.4万棟	18.8万棟
うち地震火災	74.6万棟	76.7万棟
停電	2710万軒	2950万軒
情報通信不通	930万回線	1310万回線
避難者数	950万人	1230万人
3日間の食料不足	3200万食	1990万食
経済被害・影響	237.2兆円	292.2兆円
うち資産	169.5兆円	224.9兆円
うち生産活動低下	44.7兆円	45.4兆円
うち交通寸断	23.0兆円	21.9兆円

※内閣府資料より作成。数値は最悪の被害想定。
経済被害・影響は港湾の機能停止による損失を含んだ数値

災害関連死

災害関連死

地震による建物の倒壊や津波などが原因で亡くなる「**直接死**」とは別に、避難生活の疲労や環境変化のストレスなどから体調が悪化して亡くなり、災害が原因と認められるもの。車中泊などで長時間同じ姿勢をすることで血栓ができて死亡する「**エコノミークラス症候群**」のほか、**自殺**も含まれる。

※2016年4月14日(前震)・4月16日(本震)に発生した「熊本地震」においては、死者数270名と甚大な被害をもたらしました。このうちの直接死者数は50人で、災害関連死者数は**220人**(死者の8割をしめる)

災害関連死の人数

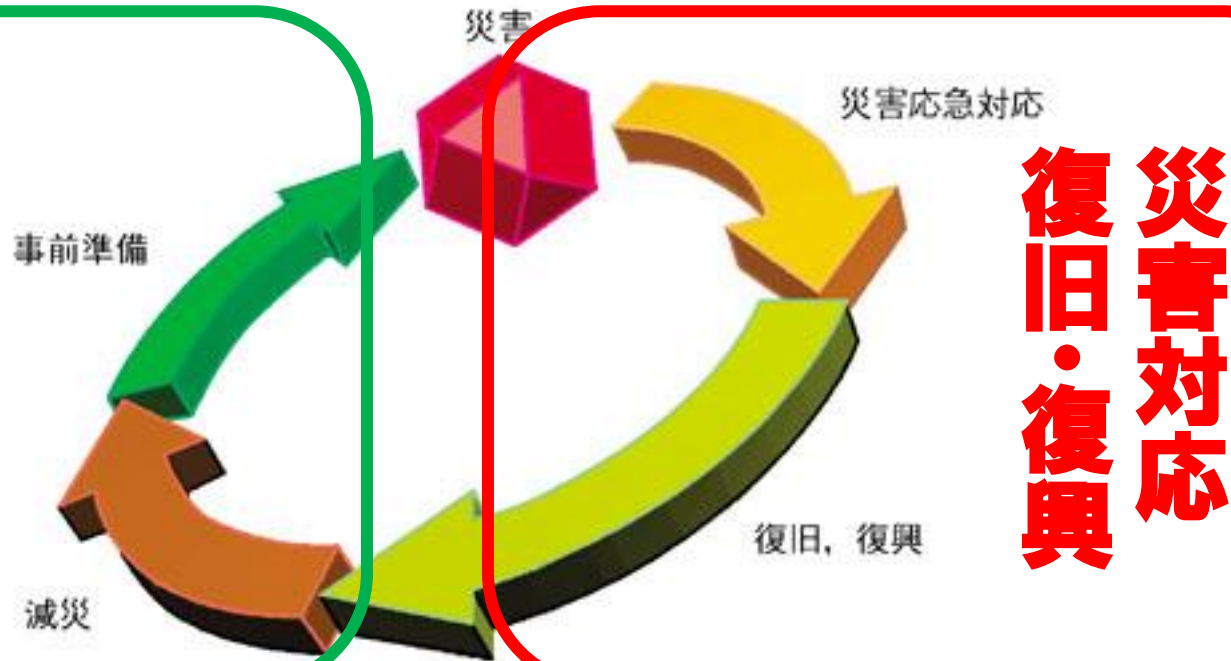
- 東日本大震災 3,794人
- 熊本地震 220人
- 平成26年8.20広島市豪雨土砂災害 3人
- 平成30年7月豪雨災害 2人
- 令和6年能登半島地震 451人

防災・減災のサイクル

図 4 - 1 - 5

防災のサイクル

平常時



出典【内閣府 平成16年防災白書】